

2023年度日本政府（文部科学省）奨学金留学生

教 員 研 修 留 学 生

コ ー ス ガ イ ド

①

番号	大学名	所在地	掲載ページ	番号	大学名	所在地	掲載ページ
1	北海道教育大学 (札幌市、函館市、旭川市、釧路市、岩見沢市)	北海道	…………… 1	11	群馬大学	群馬県前橋市	…………… 28
2	弘前大学	青森県弘前市	…………… 3	12	埼玉大学	埼玉県さいたま市	…………… 30
3	岩手大学	岩手県盛岡市	…………… 5	13	千葉大学	千葉県千葉市	…………… 33
4	宮城教育大学	宮城県仙台市	…………… 7	15	東京学芸大学	東京都小金井市	…………… 35
5	秋田大学	秋田県秋田市	…………… 12	16	横浜国立大学	神奈川県横浜市	…………… 41
6	山形大学	山形県山形市	…………… 14	17	新潟大学	新潟県新潟市	…………… 43
7	福島大学	福島県福島市	…………… 16	18	上越教育大学	新潟県上越市	…………… 45
8	茨城大学	茨城県水戸市	…………… 19	19	富山大学	富山県富山市	…………… 48
9	筑波大学	茨城県つくば市	…………… 21	20	福井大学	福井県福井市	…………… 50
10	宇都宮大学	栃木県宇都宮市	…………… 25	21	山梨大学	山梨県甲府市	…………… 52
				22	信州大学	長野県長野市	…………… 54



北海道教育大学 (北海道)

教育学部の特色を生かした幅広い専門分野の研修が可能です。

◇大学紹介

○大学の概要

北海道教育大学は、教育学部1学部が5つのキャンパス（札幌、函館、旭川、釧路、岩見沢）に分かれています。札幌・旭川・釧路キャンパスに設置された教員養成課程では、3つのキャンパスを特色化しながら北海道全域にわたって教育現場に密着した教員養成を行います。函館キャンパスに設置された国際地域学科では、国際的な視野と教育マインドをもち、豊かなコミュニケーション能力を発揮しながら、地域を活性化できる人材の育成を目指しています。岩見沢キャンパスに設置された芸術・スポーツ文化学科では、芸術やスポーツの文化価値を、地域の様々な課題解決へ活用し、また、それを新たな文化ビジネスへつなげる発想を持つ地域再生の核となる人材養成を目指しています。

大学院教育学研究科の修士課程には、学校臨床心理専攻、専門職学位課程には、高度教職実践専攻が設置されています。

○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
2022年度：50名 18か国・地域
2021年度：48名 14か国・地域
2020年度：88名 21か国・地域
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2022年度：4
2021年度：4
2020年度：4

※2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例年より少なくなっています。

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

教育学部の特色を生かし、幅広い専門分野において、各領域の教員が留学生の専門に応じて、きめ細かく個別指導を行う。

○受入定員 23名（上限）

○研修コースの概要（受入期間：1年～1年半）

・専門教育

【1年コース】：来日後から半年間を文部科学省が指定する日本語コースで学び、終了後以下の形態で研究を行う。

【1年半コース】：来日後から本学で、以下の形態で研究を行う。

ア) 形態

留学生が希望する研究テーマにより、その分野の担当教員が指導教員となり、研究指導を行う。なお、留学生の希望により、日本人学生と共に一般の授業も受けることができる。

イ) 英語による授業科目

英語による授業は行っていない。

ウ) 補講

入学後、必要と認められた場合は、本学で開講している日本語の授業を受講できる場合がある。

・見学・地域交流等の参加型科目（その他）

札幌、函館、旭川、釧路キャンパスでは、研究内容に応じて、本学附属小・中学校での見学や日本文化研修も行っている。

◇修了生へのフォローアップ

留学終了後も使用できる生涯メールサービスの提供をしている。

◇宿 舎

○宿舎数

大学周辺の民間アパート等を紹介します。空き状況によって学生寮に入居可能な場合もあります。学生寮には、日本人学生も住んでいます。

○宿舎費

民間アパート（単身・ファミリー）

30,000円～70,000円

※光熱水料費及び食費等が別途かかります。

○宿舎設備・備品（一例）

民間アパート：ストーブ、洗濯機、冷蔵庫、コンロ等

学生寮：共用・・・流し台、シャワー、トイレ、冷蔵庫等

個人用・・・机、イス、タンス等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

アパートや寮の近くには、日常生活を送る上で必要な店・施設が揃っています。また、各宿舎は大学近辺または公共交通機関で通学できる範囲に位置しています。

◇問合せ先

大学所在地：北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号 担当部署：教育研究支援部国際課

連絡先：TEL：011-778-0927 FAX：011-778-0675
E-mail：g-kokusai@j.hokkyodai.ac.jp

ホームページアドレス：

<http://www.hokkyodai.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
01001	今 尚之	kon.naoyuki@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	メディア・情報活用, 図書館教育, デジタルアーカイブス, 都市・地域開発(歴史的環境の保全と教材化)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及び英語	2	日本語能力(日常会話程度)、英語力もあると良い。
01002	高久 元	takaku.gen@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	土壌動物の分類 小中学校の生物教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員	日本語又は英語	1	英語または日本語が可能な者。
01003	幸坂 健太郎	kosaka.kentaro@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本の学校における国語の教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1	日本語能力試験N1取得済であること
01004	李知恩	lee.jieun@s.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	情報デザイン・視覚デザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語又は英語	2	英語または日本語が可能な者
01005	笠原 究	kasahara.kiwamu@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	第二言語習得研究の成果に基づき, 効果的な英語教授法について考える	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	英語	2	アカデミックな内容について討論できる英語運用能力。受け入れ実績4名(マラウイ1名,モロッコ2名,ブラジル1名)。
01006	芳賀 均	haga.hitoshi@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	音楽科の授業方法、音楽科教育の教材開発、合科的学習	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2	日本語による会話が可能な方。受入実績:令和2~3年度に大学院留学生1名)
01007	板谷 厚	itaya.atsushi@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	体育授業における運動学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語, 英語	1	英語および日本語の論文を読み理解できること。日常生活に支障ない日本語運用能力があること。
01008	小谷 克彦	kotani.katsuhiko@a.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	体育授業における心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語, 英語	1	英語および日本語の論文を読み理解できること。日常生活に支障ない日本語運用能力があること。
01009	佐々木 宰	sasaki.tsukasa@k.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本とアジア諸国の美術教育におけるカリキュラム研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2	日本語でコミュニケーションができること。(受け入れ実績なし)
01010	石井 洋	ishii.hiroshi@h.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	日本の算数・数学科授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	英語又は日本語	3	英語または日本語によるコミュニケーションが可能で算数・数学教育に関心があること。過去の受入れ実績(ブータン1名,フィジー1名,インドネシア1名,ナミビア1名,フィリピン1名)
01011	石森 広美	ishimori.hiromi@h.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	小中校における国際理解のための授業設計と評価、英語・異文化コミュニケーション能力を高める授業	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及び英語	2	
01012	濱谷 弘志	hamatani.hiroshi@i.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	野外教育プログラム(クライミング, 登山, カヤック, BCスキーなど)の体験と技術修得。また, 指導者としての指導スキルの習得。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語又は英語	1	英語及び野外活動経験。受入実績なし。
01013	渡部 謙一	watanabe.kenichi@i.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	吹奏楽, 金管楽器, ユーフォニアム	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語又は英語	2	学部卒業の演奏能力, 指揮能力を保有していること。十分な日本語もしくは英語の能力があること。受入実績なし。
01014	山内 祈信	yamauchi.kishin@i.hokkyodai.ac.jp	高度教職実践	彫刻の研究, 風景をテーマとした造形の研究	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語又は中国語	1	日本語または中国語で日常会話ができること。受入実績なし。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



弘前大学 (青森県)

研修期間中は継続して本学の日本語クラスを受講できる。

◇大学紹介

○大学の概要

1949年に設立されてから、青森県内および近県の教員、医師、公務員等の人材育成を担ってきた、歴史のある国立大学です。5学部、7研究科で多彩な分野の研究を行っています。

設立：1949年

学生数：合計：6,958人

学部生：5,979人

大学院：979人

留学生数：159人

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：159人

2021年度：152人

2020年度：190人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：2人

2021年度：2人

2020年度：1人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

人文・社会科学、自然・応用科学、芸術・体育学、特別支援教育、教育学といった広領域の教員が留学生の専門領域に応じて指導する。

○受入定員

3人

○研修コースの概要

・日本語教育

はじめの半年間は、弘前大学国際連携本部の日本語コースを受講する。日本語コースは、留学生の日本語能力、専門とのバランス等を考慮しながら週12~14時間の研修を行うものである。

その後の研修期間中においても、継続して日本語コースを、希望により受講することができる。

・専門教育

日本語教育を受けた後、1年間の専門教育を受ける。指導教員による個別指導を中心に研究を展開する。学部の講義、演習等を聴講することができる。

・見学・地域交流等の参加型科目

留学生の興味・関心にもとづき、附属学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）を中心とした学校における授業の実地見学や国際交流活動や、学校教育・社会教育に関する関連機関・施設の見学等を行うことができる。

本学の国際連携本部が開講している、体験実習を含めた日本文化の講義を、希望により受講することができる。

・その他

日本人チューターによる日本語会話学習への参加もできる。

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後のキャリア形成等について相談に応じている。

◇宿 舎

国費外国人留学生（教研究生を含む）を対象とした宿舎は現在ありません。

大学周辺のアパート（家賃3万円~4万円程度）を紹介します。

○大学周辺の生活情報、通学時間

大学周辺には、病院、銀行、郵便局、スーパーがあり、大学周辺には学生用の安価なアパートが数多くあるので、生活する上で支障をきたすことなく、勉学に励むことができます。

◇問合せ先

大学所在地 青森県弘前市文京町 1

担当部署 国際連携本部

連絡先 TEL +81-172-39-3109

FAX +81-172-39-3133

E-mail jm3109@hirosaki-u.ac.jp

<http://www.kokusai.hirosaki-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
02001	勝川 健三 准教授	kenzo_k@hirosaki-u.ac.jp	園芸学	蔬菜・花卉園芸	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語で日常会話ができること	
02002	杉原 おかり 教授	kabochan@hirosaki-u.ac.jp	音楽	声楽・オペラ	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・イタリア語・英語	1人	日・伊・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい	
02003	今田 匡彦 教授	timada@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽教育・カルチュラルスタディーズ・サウンドスケープ研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	英語ができること	
02004	朝山 奈津子 講師	asayaman@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・独語	1人	日・独・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい	
02005	清水 稔 講師	m-shimizu@hirosaki-u.ac.jp	音楽	音楽教育(作曲・音楽理論)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語または英語で簡単な日常会話ができること 受入実績: パナマ・1名(令和元年度)	
02006	福島 裕敏 教授	hirof@hirosaki-u.ac.jp	教育学	教師教育・教育社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語または英語で日常会話ができること	
02007	A. S. Rausch 教授	asrausch@hirosaki-u.ac.jp	社会言語学	英語教育に関する社会言語学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語は日常会話ができること、英語が堪能なこと	
02008	増田 貴人 准教授	tmasuda@hirosaki-u.ac.jp	障害幼児教育	保育, 子育て支援, 特別支援教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語で日常会話ができること	
02009	藤田 純 講師	jun.makita@hirosaki-u.ac.jp	政治学	日本の政治行政	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること	
02010	塚本 悦雄 教授	etsuka@hirosaki-u.ac.jp	美術	美術教育(彫刻)・彫刻	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語で日常会話ができること	
02011	佐藤 光輝 准教授	ms@hirosaki-u.ac.jp	美術	デザイン、写真、素描	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語又は英語で簡単な日常会話ができること	
02012	富田 晃 准教授	atomita@hirosaki-u.ac.jp	美術教育	美術教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・スペイン語	1人	日本語・英語・スペイン語のいずれかができること 受入実績: ケニア・1名(令和元年度)	
02013	出 佳奈子 准教授	idek_48@hirosaki-u.ac.jp	美術史	西洋美術史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・イタリア語	1人	日・英・伊いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい	
02014	佐藤 崇之 准教授	satot@hirosaki-u.ac.jp	理科	理科教育・環境教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること 受入実績: ケニア(令和3年度・受入中)、マレーシア(令和4年度・受入中)	
02015	佐藤 剛 講師	satotsuyo@hirosaki-u.ac.jp	英語	小中学校における英語の指導法・コーパスを援用した語彙研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語又は英語で日常会話ができること	
02016	李 秀眞 准教授	leesujin@hirosaki-u.ac.jp	生活経営・家族学	アジアの家族・家庭生活	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語は簡単な日常会話ができることが望ましい	
02017	山田 史生 教授	fumio@hirosaki-u.ac.jp	日本語・日本文学	日本語・日本文化	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・中国語	1人	日本語は日常会話ができることが望ましい	
02018	武内 裕明 准教授	hiloakit@hirosaki-u.ac.jp	幼児教育	幼児教育, 保育	<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭	日本語	1人	日本語で日常会話ができること	
02019	長南 幸安 教授	cho@hirosaki-u.ac.jp	理科	理科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	英語又は日本語で意志交換ができること 受入実績: ジンバブエ・1名(令和元年度)	
02020	安川 あけみ 教授	yasukawa@hirosaki-u.ac.jp	被服学	衣服や布の科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語で日常会話ができること	
02021	島田 透 准教授	tshimada@hirosaki-u.ac.jp	理科	化学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語で日常会話ができること 受入実績: ナイジェリア・1名(令和2年度・受入中)	
02022	小田 直弥 助教	n.oda7@hirosaki-u.ac.jp	音楽	ピアノ・伴奏	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・独語・英語	1人	日・独・英いずれかの簡単な日常会話ができることが望ましい	

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



岩手大学 (岩手県)



日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できます！

スクール・インターンシップ・プログラムで日本の教育を「体験」できます！

大学紹介

大学の概要

岩手大学は、東京から新幹線で2時間30分、北東北の交通の中心である岩手県盛岡市にあります。宮澤賢治・石川啄木という日本の誇る文学者を生み、豊かな自然に囲まれた人口約30万人の教育・文化都市です。4学部、5研究科を有する総合大学であり、学部約4,600名、大学院約800名が学んでいます。教職員は約720名で、教育学部における学生数対教員数は、約10:1と丁寧な指導ができる教育環境です。教育学部は、学校教育における各教科の専修が整備されており、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校と附属学校もあり、日本の教育について幅広く理論と実践の両面から学ぶことができます。

国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：173人
2021年度：191人
2020年度：201人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

(各年度10月受入人数)

2022年度：0人
2021年度：1人
2020年度：0人



SIP風景

教員研修コースの概要・特色

研修コースの特色

日本語教育と教育学部での専門教育の両方を本学において受講できることと、日本の教育を「体験」するスクール・インターンシップ・プログラム(SIP)が提供されることが特色です。また、スキー研修旅行(1月)他様々な交流事業もあります。研修修了者へは、「教員研修留学生研修修了証書」「SIP修了証書」を発行します。

受入定員：3名

研修コースの概要

【1年半コース】日本語教育を受けず1年半専門教育を学びます。

【1年コース】半年間の日本語教育を受けてから、1年間専門教育を学びます。

日本語教育 (国際教育センター)

日本語集中コースの授業を1週15~17コマ、14週受講し、日本語の基礎を学びます。

専門教育 (教育学部)

専門科目の授業(講義・演習)を履修し、指導教員の個別指導を受け、必要に応じて実習・見学を行い、論文を書き上げます。

実習・見学・地域交流等の参加型科目

スクール・インターンシップ・プログラム(SIP)では、日本の教育現場をインターンとして「体験」します。学部の授業も受講可能です。「異文化理解」の授業(教授言語は英語)等は、日本人の学生とともに学ぶことができます。

その他

専門教育の期間中も、日本語教育の受講が可能です。また、留学期間中全てに日本人学生チューターを配置します。

修了生へのフォローアップ

帰国後も修了生と継続的に連絡を取り、進学希望者には指導教員が推薦書を発行するなど、必要な支援を行っています。

宿 舎

キャンパス内に位置する国際交流会館に入居することができます。部屋には、シェアハウスタイプ(1ユニット4人)と単身室があります。家族室、夫婦室はありません。渡日前に宿舎料全額を前納する必要はありません。

月額宿舎料(光熱水費を含む)：【シェアハウスタイプ】33,000円、【単身室】36,000円
施設使用料：30,000円(1回のみ)
インターネット年間使用料：24,200円
寝具年間レンタル料：11,000円
設備・備品

【シェアハウスタイプ】(共有スペース)キッチン・トイレ・コインシャワー・冷蔵庫・電子レンジ・ダイニングテーブル・椅子・食器棚(個室スペース)机・サイドワゴン・椅子・ベッド・マットレス・エアコン・カーテン・ワードローブ・本棚・室内物干し・無線LAN
【単身室】キッチン・トイレ・机・サイドワゴン・椅子・ベッド・マットレス・冷蔵庫・エアコン・カーテン・ワードローブ・本棚・室内物干し・無線LAN

宿舎周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館は岩手大学構内にあり、通学に便利です。キャンパスは盛岡駅や市内中心部から約2キロの位置にあり、買い物等も便利で快適に生活することができます。

問合せ先

大学所在地：〒020-8550

岩手県盛岡市上田3-18-34

担当部署：岩手大学学務部国際課

連絡先：TEL: +81-19-621-6927

FAX: +81-19-621-6290

Email: gryugaku@iwate-u.ac.jp

URL: <https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/>

研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
03001	藤井 知弘 教授	mugentom@iwate-u.ac.jp	国語教育	国語教育、読書教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること、日本の言語教育（国語教育）や教育システムに関心がある人
03002	藪 敏裕 教授	yabu@iwate-u.ac.jp	中国思想史	中国古典教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	専門教育開始時に日本語がある程度できることが望ましい
03003	吉井 洋二 教授	yoshii@iwate-u.ac.jp	数学及び数学教育	数学一般、教材研究等	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	英語がある程度できること
03004	清水 茂幸 教授	s.simizu@iwate-u.ac.jp	保健体育科教育	保健体育科教育、陸上競技の指導法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること
03005	三井 隆弘 准教授	mitsui@iwate-u.ac.jp	栄養学、健康科学	生活習慣病と食生活	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること
03006	HALL, James 教授	jhall@iwate-u.ac.jp	国際教育学、英語教育、地質的研究	アジアにおけるコミュニケーション言語教育法、地質的研究法、英語科教育法、グローバル教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	英語がある程度できること、インドネシア 2人、ハンガリー 1人
03007	犬塚 博彦 教授	philofic@iwate-u.ac.jp	音声学、音韻論	英語音声の効果的な発音指導法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること
03008	境野 直樹 教授	sakaino@iwate-u.ac.jp	英語・英米文学、近世初期 英文学（演劇）	シェイクスピア研究、王政復古期前後の英国演劇	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること
03009	馬渡 健太郎 准教授	mawatari@iwate-u.ac.jp	理論物理学	素粒子物理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	英語がある程度できること
03010	本田 卓 准教授	thonda7@iwate-u.ac.jp	数学	微分積分、解析学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語がある程度できること

「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）にを付けてください。



宮城教育大学 (宮城県)

教育の未来と子供たちの未来のために

◇大学紹介

○大学の概要

宮城教育大学は、東北地方唯一の教育大学として設置され、2015年に創立50周年を迎えました。教育学部4専攻、大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）から構成されています。本学は教師を養成・研修しています。人文科学、社会科学、自然科学、芸術、体育など、さまざまな専攻があります。創立以来、宮城県、東北各県、首都圏、関東、遠くは沖縄まで、1万9千人を越える卒業生を送り出しています。

教員研修コースでは、芸術、体育を含む様々な講義に出席することができます。

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：15名

2021年度：18名

2020年度：17名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：6名

2021年度：7名

2020年度：7名

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

本学のプログラムでは、①大学が教育現場と密接な関係にあるので、実体験を通じた研修を積むことができます。②教員研修生のために「日本事情」「日本の教育」といった特別な講義を開講しています。さらに、③日本語指導が充実しており、留学生を中心とする交流活動も盛んです。

○受入定員：7名

○研修コースの概要

・日本語教育一少人数で親切な指導

学習者のレベルにあわせて、基礎から上級まで10のクラスを用意しています。他の国からの留学生とともに少人数クラスで学びます。なお、初めの半年間は東北大学（予定）にて日本語の予備教育を受講していただきます。

・専門教育一実験や体験が中心

日本事情	9コマ18時間	日本の文化、社会、自然についての特別講義
日本の教育	8コマ24時間	学校内教育と学校外教育についての特別講義
専門指導	30コマ60時間	各自の研究テーマに対する専門教員の指導

・見学・地域交流等の参加型科目

見学実習（随時）を通じて、教育現場を見学し、現地の指導方法を体験します。

◇修了生へのフォローアップ

多くの留学生が、修了後もインターネットを通じ、指導教員、国際交流室員から継続して日本語等の学習指導を受けています。

◇宿 舎

アーバンキャステール川内へ入居を予定

<http://www.uc-kawauchi.com/index.html>

○宿舎数

・単身用：128室

・夫婦用：0室 ・世帯用：0室

○宿舎費：月額21,000円

※入寮費 30,000円(入寮月のみ)

○宿舎設備・備品

下記URLをご覧ください。

<http://www.uc-kawauchi.com/heya/heya.html>

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

・仙台地下鉄国際センター駅 徒歩約8分

・通学時間：30分以内

※家族を呼び寄せる場合は、日本語予備教育期間終了後にしてください。またその際は、自身で住居を見つける必要があります（初期費用約40万円）

◇問合せ先

大学所在地

〒980-0845宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149

担当部署：研究支援・多文化共生推進課支援一係

Email：ryugaku@grp.miyakyo-u.ac.jp

大学のホームページアドレス：

<http://www.miyakyo-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科、教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
04001	遠藤 仁	h-endo2	国語教育	日本語学	☑小学校教員 ☑中高教員	日本語、英語	大学全体で7名の受入可能	<p>・明確な研究テーマをもっていること。</p> <p>・十分な英語又は日本語能力を備えていること。</p> <p>・教員養成課程大学に興味を持っている者。</p> <p>受入実績（過去5年間の受入国、人数</p> <p>【2018年度 3名】 ジンバブエ：1名 中国：1名 マレーシア：1名</p> <p>【2019年度 4名】 ナイジェリア：2名 エルサルバドル：1名 フィジー：1名</p> <p>【2020年度 7名】 インド：2名 ナイジェリア：2名 トンガ：1名 ブータン：1名 ブラジル：1名</p> <p>【2021年度 7名】 ジンバブエ：1名 インド：2名 ブルキナファソ：1名 中国：1名 マレーシア：1名 パラグアイ：1名</p> <p>【2022年度 6名】 マレーシア：1名 インド：1名 シエラレオネ：1名 ジンバブエ：1名 モザンビーク：1名 トンガ：1名</p>
04002	児玉 忠	tkodama	国語教育	国語科教育				
04003	中地 文	nakachi	国語教育	日本近代文学・児童文学				
04004	津田 智史	stsuda	国語教育	日本語学				
04005	佐野 幹	sanomiki	国語教育	国語科教育				
04006	仲谷 健太郎	nakatani	国語教育	国文学				
04007	石田 雅樹	ishida	社会科教育	政治学、政治理論、政治思想史				
04008	川崎 惣一	soichi-k	社会科教育	社会科教育				
04009	西城 潔	saijo	社会科教育	自然地理学、地形学				
04010	田中 良英	y-tanaka	社会科教育	西洋史				
04011	堀田 幸義	y-hotta	社会科教育	日本近世史				
04012	松岡 尚敏	matsuoka	社会科教育	社会科教育学				
04013	吉田 剛	yoshida	社会科教育	社会科授業論、社会科地理教育論、社会認識論				
04014	山内 明美	akemi	社会科教育	社会学、地域社会学				
04015	鎌田 博行	hkamada	数学教育	微分幾何学				
04016	田谷 久雄	taya	数学教育	整数論				
04017	高瀬 幸一	k-taka2	数学教育	保型形式論				
04018	市川 啓	hiraku-i	数学教育	数学科教育				
04019	佐藤 得志	tokusi-s	数学教育	解析学				
04020	花園 隼人	hanazono	数学教育	数学的对象の美的性質の教授・学習方法に関する研究				
04021	内山 哲治	tetsu-u	理科教育	超電導、薄膜、教育用シミュレーションソフト				
04022	笠井 香代子	kasai	理科教育	有機化学・錯体化学				

04023	猿渡 英之	sawatar i	理科教育	分析化学・環境化学・地球化学
04024	菅原 敏	sugawara	理科教育	大気科学、物質循環
04025	高田 淑子	toshiko	理科教育	惑星科学
04026	出口 竜作	deguchi	理科教育	動物発生学、発生生理学
04027	福田 善之	fukuda	理科教育	素粒子物理学、ニュートリノ物理学
04028	渡辺 尚	nao-wtnb	理科教育	理科教育
04029	川村 寿郎	t-kawa	理科教育	層位学、堆積地質学
04030	小林 恭士	yasushi	理科教育	植物発生生物学、分子遺伝学
04031	中山 慎也	nakayama	理科教育	博物館教育、防災教育、エネルギー環境教育
04032	西山 正吾	shogo-n	理科教育	赤外線天文学
04033	棟方 有宗	munakata	理科教育	魚類学、行動生理学
04034	竹森 徹士	takemori	英語教育	英文学
04035	鈴木 渉	suzukiw	英語教育	英語科教育
04036	高橋 潔	k-taka3	英語教育	英語学意味論・語用論・統語論、日英語対照言語学、言語学
04037	Adrian Paul Leis	adrian	英語教育	英語教育学
04038	和田 あずさ	wada	英語教育	英語学
04039	小塩 さとみ	oshio	音楽教育	音楽学
04040	倉戸 テル	teru	音楽教育	器楽（ピアノ）
04041	原田 博之	harada	音楽教育	声楽・合唱
04042	日比野 裕幸	hibiken	音楽教育	音楽教育、器楽、合奏、オーケストラ、指揮、クラリネット
04043	木下 和彦	kino-kz	音楽教育	器楽（ピアノ）、音楽理論
04044	虎尾 裕	tora	美術教育	彫刻
04045	平垣内 清	k-hira	美術教育	美術教育学、絵画、版画、メディアアート
04046	高橋 直人	nao-taka	美術教育	美術科教育
04047	安彦 文平	fumihira	美術教育	油画、絵画
04048	村上 隆司	murataka	美術教育	美術教育・プロジェクト型のアートワーク
04049	池田 晃一	k-ikeda	保健体育	動物生理学
04050	木下 英俊	h-kino	保健体育	スポーツ運動学、器械運動方法論
04051	佐藤 節子	satosets	保健体育	舞踊学、体育学

04052	黒川 修行	n-kuro	保健体育	学校保健
04053	沼倉 学	numakura	保健体育	体育科教育学
04054	佐藤 亮平	ryoheis	保健体育	体育科教育学、体育方法
04055	亀井 文	kamei	家庭科教育	小児栄養学
04056	菅原 正則	msugawa	家庭科教育	住居学
04057	西川 重和	nishika	家庭科教育	被服学
04058	香曾我部 琢	ko-taku	家庭科教育	保育学、幼児教育学
04059	安藤 明伸	andy	技術教育	技術科教育
04060	水谷 好成	mizu	技術教育	電子工学、生体工学
04061	板垣 翔大	s-ita	技術教育	技術科教育
04062	佐藤 哲也	tetsuya	幼児教育	幼児教育学 アメリカ教育思想史
04063	小野 真喜子	makiko10	幼児教育	保育内容学
04064	飯島 典子	n-iijima	幼児教育	保育内容学、発達心理学
04065	平 真木夫	m-taira	学校教育	教育心理学
04066	田端 健人	tabata-t	学校教育	学校教育（授業研究）
04067	梨本 雄太郎	y-nashi	学校教育	社会教育学・生涯学習論
04068	本田 伊克	y-ho	学校教育	戦後民間教育研究運動史、教育課程論
04069	本図 愛実	mhonzu	学校教育	教育行政学
04070	久保 順也	kuboj	学校教育	教育心理学、発達心理学
04071	越中 康治	etchu	学校教育	発達心理学
04072	樋口 広思	hhiguchi	学校教育	スクールカウンセリング
04073	菅井 裕行	sugai	特別支援教育	コミュニケーション障害学、重複障害教育
04074	植木田 潤	uekida	特別支援教育	発達障害学
04075	松崎 丈	joemk	特別支援教育	聴覚障害教育
04076	熊谷 亮	kumaryo	特別支援教育	障害児心理学 臨床発達心理学
04077	寺本 淳志	teramoto	特別支援教育	肢体不自由教育、重度・重複障害教育
04078	永井 伸幸	nagai	特別支援教育	視覚障害学
04079	野崎 義和	nozaki	特別支援教育	障害児心理学 特別支援
04080	三科 聡子	mishina	特別支援教育	視覚障害教育

04081	武井 眞澄	takei	特別支援教育	視覚障害教育
04082	市瀬 智紀	ichinose	学校教育研究	日本語教育・異文化理解
04083	高橋 亜紀子	akiko12	学校教育研究	日本語教育学
04084	橋本 潤一郎	j-hashii	学校教育研究	健康管理
04085	溝田 浩二	mizota	学校教育研究	昆虫学・環境教育
04086	山田 美都雄	yamadami	学校教育研究	教育IR
04087	小田 美和子	moda	学校教育研究	中国文学・文化・語学、言語の交流
04088	岡本 恭介	okakyo	学校教育研究	情報科教育 情報
04089	林田 由那	yuna-h	学校教育研究	学校安全、防災教育
04090	齊藤 千映美	csaito	高度教職実践	環境教育
04091	吉村 敏之	t-yo	高度教職実践	教育方法学
04092	丸山 千佳子	c518maru	高度教職実践	学校教育
04093	佐藤 静	shizuka	高度教職実践	臨床心理学
04094	猪股 亮文	inomata	高度教職実践	学校経営、教育課程
04095	岩田 光世	iwata	高度教職実践	学校経営
04096	金田 裕子	kaneta	高度教職実践	教育方法学
04097	澤田 茂実	sawada	高度教職実践	学級・学校経営
04098	信太 昭伸	shida	高度教職実践	学級・学校経営
04099	佐々木 孝徳	tasasaki	高度教職実践	学級・学校経営
04100	宮澤 孝子	tamiya	高度教職実践	教育法、教育財政論

~@staff.miyakyo-u.ac.jp



秋田大学
Akita University

秋田大学 (秋田県)

秋田の豊かな自然と風土の中でひとりひとりのニーズに合わせた研修

◇大学紹介

○大学の概要



秋田大学は、国際資源学部、教育文化学部、医学部、理工学部の4学部及び大学院からなる総合大学です。

教員研修留学生を受け入れる教育学研究科は、教育文化学部の大学院で、その歴史は古く今日まで120有余年にわたり幾多の人材を教育、学芸、文化の各方面に送り出してきました。

秋田県は、世界自然遺産である「白神山地」、日本一の深さを誇る湖「田沢湖」などがあり、自然の美しさに溢れた地域です。自然豊かな山に囲まれ、各シーズンを通して、登山や温泉などを楽しむことができます。

秋田市は秋田県の県庁所在地で、東北に位置し、人口は約30万人、東北の主要都市の一つです。

○国際交流の実績(10/1現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：259人
2021年度：221人
2020年度：206人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：0人
2021年度：0人
2020年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

秋田県の小中学生は、文部科学省が実施している全国学力状況調査において、全国トップレベルの基礎学力があることが確認できています。優れた教育実践を展開する附属学校園を始めとする学校現場での観察実習のほか、研修の内容によっては、地域の現地調査、地域活動の見学体験等を実施するなど、教育資源及び地域資源を活用し、それぞれの専門科目の理解を深めることを目指します。

○受入定員 3名

○研修コースの概要

原則として研修コースは日本語研修期間を含む1年半ですが、日本語能力が十分な者については日本語教育を省くことも可能です。

・日本語教育

入門から上級までの日本語科目を開講しています。

・専門教育

①講義、演習、実習 ②授業の観察 ③個人研究

英語による講義は行っていないですが、個人研究については英語での指導も可能です。

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

- ①附属学校園を始めとする教育現場での観察実習体験
- ②フィールドサイエンスを基礎とする地域の現地調査、住民との交流を通じた指導や調査分析
- ③県内のジオパークなどを題材に、地域振興や環境保全の取り組みを実施している自治体等の活動に関する見学や体験

◇修了生へのフォローアップ

帰国後も、SNS等を通じた交流を行っており、修了生が日本での研修中に活用した教材により、母国において、教員を対象にシンポジウムを実施した旨の報告が寄せられています。

◇宿 舎

○本研修期間1年6月に対し留学生用宿舎の入居可能期間が1年間であるため、原則民間アパートへの入居をお願いしています。民間アパートの家賃は1ヶ月3万円～4万円程度(インターネット使用料・光熱費含まず)です。アパートは秋田大学生協を通じて探すことができます。

参照ホームページ:

<http://newlife.u-coop.or.jp/akita/entrance/room/>
https://sumai.akita.u-coop.or.jp/map/?type_id=1

○大学周辺の生活情報、通学時間

研修生が通学する手形キャンパスはJR秋田駅から徒歩およそ15分に位置し、キャンパス周辺にはスーパー、銀行、郵便局、病院があり、また学生用の安価なアパートが数多くあるため買い物等も便利で快適に生活できます。



秋田犬

かんとう祭り

かまくら祭り

◇問合せ先

大学所在地: 〒010-8502

秋田県秋田市手形学園町1番1号

担当部署: 秋田大学国際課留学生交流・支援担当

連絡先: TEL +81-18-889-2258

FAX +81-18-889-3012

E-mail ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp

秋田大学国際交流:

www.akita-u.ac.jp/honbu/inter/

大学名： 秋田大学(大学番号05)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
05001	外池 智	stono@ed.akita-u.ac.jp	社会科教育	社会科教育の理論、方法論、歴史教育、郷土教育の理論、方法論	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	基礎的日本語能力を有すること。 5年以上の教職経験を有すること。(0人)	
05002	林 武司	thayashi@ed.akita-u.ac.jp	地理学・水文学	秋田の水環境を題材とした自然地理・環境教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	2人	基礎的日本語能力を有すること。(0人)	



山形大学 (山形県)

教育実践研究と授業協力を力を入れています。附属学校とも密に協力しています。

◇大学紹介

○大学の概要

山形大学は、山形県内に設置されている唯一の総合大学として、研究・教育の中心としての役割を果たしています。その教育理念は、総合大学としての特徴を活かし、自然科学、人文・社会科学が連携した専門教育と幅広い教養教育を行うとともに、地域社会に根ざし国内はもとより国際的にも活躍できる人材を育成します。また、優れた研究成果を生み出すことにより、「自然と人間との共生」という目標を実現し、社会に貢献することを目指します。

○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
(2022年10月1日現在)
2022年度：295人
2021年度：244人
2020年度：219人
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2022年度：0人
2021年度：0人
2020年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

教育実践研究と授業研究に力を入れています。附属学校とも密に協力しています。

○受入定員

5人

○研修コースの概要

- ・日本語教育

山形大学学士課程基盤教育機構にて、初級から中級までのレベルにあったクラスで日本語を学ぶことができます。また、中級修了と同等またはそれ以上の日本語力があれば、学部留学生等を対象とした上級コースが受講できます。

- ・専門教育

講義、演習、実験、実技等を通じて専攻領域の理解を深める研究を実施します。

- ・見学・地域交流等の参加型科目
- ・その他

留学生が見学実習や行事などに意欲的に参加できるように便宜を図っています。また、他機関主催の文化交流にも積極的に参加しています。日本の家庭へのホームステイ、日帰り旅行、地元の祭り(花笠まつり等)を通じて、日本の人々と知り合い、日本文化を体験することができます。

◇修了生へのフォローアップ

修了生と本学で指導に当たった教員たちとの間では、継続して密な連絡が取られています。

◇宿 舎

教員研修留学生は、山形大学国際交流会館(香澄町)に1年間入居することができます。ただし、入居希望者が多い場合は、入居できない場合があります。

- 宿舎数 ・単身用 33室
・夫婦用 2室
・世帯用 4室

- 宿舎費(1ヶ月)+共益費(1ヶ月)
・単身室 5,900円+共益費4,000円
・夫婦室 11,900円+共益費4,000円
・家族室 14,200円+共益費4,000円

○宿舎設備・備品

(単身室の場合)ベッド、机と椅子、エアコン、ガスFF暖房機、冷蔵庫、食器戸棚、本棚、ミニ・キッチン、シャワー、トイレ

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学から会館へは、徒歩で約20分程度です。商店街にも近く、生活には大変便利な場所です。

◇問合せ先

〒990-8560山形市小白川町1-4-12

山形大学エンロールメント・マネジメント部
国際交流課

TEL: +81-23-628-4017 FAX: +81-23-628-4849

E-mail: yu-rgkokusai@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
(山形大学HP)

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/>

(地域教育文化研究科HP)

<https://www.e.yamagata-u.ac.jp/gsrec/> -014-

大学名： 山形大学（大学番号06）

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	山形大学大学院 社会文化創造研究科			コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
06001	名倉 明子 教授	nagula@e.yamagata-u.ac.jp	作曲	作曲・編曲	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	音楽的な専門能力があること。 日本語の会話ができること。（なし）				
06002	小林 俊介 教授	shun@e.yamagata-u.ac.jp	絵画	美術史及び絵画	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	英語または日本語。（なし）				
06003	降旗 孝 教授	em393@kdw.kj.yamagata-u.ac.jp	美術教育	美術科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	日本語の会話ができること。 英文が読解できること。（なし）				
06004	井上 功一郎 准教授	inoue@e.yamagata-u.ac.jp	スポーツ科学	バイオメカニクス	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	基礎的な学力があればよい。 日本語または英語ができれば良。（なし）				
06005	渡邊 信晃 教授	nobuaki@e.yamagata-u.ac.jp	スポーツ科学	トレーニング科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	基礎的な学力があればよい。 日本語または英語ができれば良。（なし）				



福島大学 (福島県)

人間発達文化学類の幅広い分野で研修を行うことができる。

◇大学紹介

○大学の概要

福島大学は、文系・理系を含む5つの学類からなる総合大学です。人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類・食農学類で構成されており、毎年約4500名の学生が学んでいます。大学院は、地域デザイン科学研究科、教育実践研究科、共生システム理工学研究科、食農科学研究科の4研究科が設置されています。

2011年3月の東日本大震災と福島第一原子力発電所事故の被災地にある大学として、被災地・被災地域の支援活動も展開しています。

福島市の南郊約10kmの小高い丘に位置し、緑に囲まれ、四季折々の景観に触れられる所です。

○国際交流の実績 (2022年10月1日現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：87名

2021年度：99名

2020年度：81名

・教員研修留学生受入実績

2022年度：0名

2021年度：0名

2020年度：1名



◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

人間発達文化学類では、幅広い分野で研修を行うことができます。

- ・教育実践コース
- ・心理学・幼児教育コース
- ・特別支援・生活科学コース
- ・芸術・表現コース
- ・人文科学コース
- ・数理自然科学コース
- ・スポーツ健康科学コース



○受入定員 2名

○研修コースの概要

- ・日本語教育
福島大学独自の日本語教育のコースは設けていませんが、交換留学生を対象とした、日本語・日本文化についての授業（日本語・英語）を聴講することができます。

- ・専門教育
指導教員の指導のもとで専門教育を行う。また、専門教育を修了する年度末には、「教員研修留学生研修報告書」を作成することにより、研修の成果を収めることができます。
- ・見学・地域交流等の参加型科目
地域の子どもたちとのふれあい体験を内容とした授業科目があります。

◇修了生へのフォローアップ

学術研究等の相談があった時は、メールやSNS等でいつでも応じる体制を取っています。



◇宿 舎

大学から約10kmの場所に福島大学国際交流会館があります。ただし、入居希望者が多い場合は入居できません。その場合は、キャンパス周辺の民間アパート（月4万円程度）を大学生協等を通じて紹介します。

○宿舎数・宿舎費：単身用 38室・8,900円～

○宿舎設備・備品

バスルーム、トイレ、流し台、ガスコンロ、冷蔵庫、食器棚、机、書棚、ベッド、冷暖房設備、等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

スーパーまで徒歩5分、商店街まで徒歩12分

通学：JR福島駅まで徒歩20分、鉄道10分

◇問合せ先

大学所在地

〒960-1296 福島県福島市金谷川1番地

担当部署 学生・留学生課 国際交流センター

連絡先

TEL： +81-24-503-3066

FAX： +81-24-503-3068

E-mail: ryugaku@adb.fukushima-u.ac.jp

福島大学ホームページ (日本語)

<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

福島大学ホームページ (英語)

<http://english.adb.fukushima-u.ac.jp/>

国際交流のページ

<http://kokusai.adb.fukushima-u.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

人間発達文化学類								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
07001	千葉 桂子	chibakei@educ.	家政教育	家政教育（被服学）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07002	中村 恵子	keikon@educ.	家政教育	家政教育（食物学）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07003	飯嶋 良太	ryota@educ.	英語教育	米文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07004	杉田 政夫	msugita@educ.	音楽教育	音楽科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07005	中畑 淳	p082@educ.	音楽教育	ピアノ演奏実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07006	住吉 千力	sumiyoshi@educ.	学校教育	神経心理学・認知心理学・教育心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07007	谷 雅泰	tani@educ.	学校教育	日本教育史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07008	鶴巻 正子	turumaki@educ.	学校教育	知的障害児心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07009	高橋 純一	j-takahashi@educ.	学校教育	障害児教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07010	植田 啓嗣	uedas@educ.	学校教育	比較教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07011	原野 明子	harano@educ.	幼児教育	幼児心理	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07012	保木井 啓史	hoki i@educ.	幼児教育	幼児教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語能力試験N1程度の日本語の読解力があること
07013	井實 充史	ijitsu@educ.	国語教育	古代日本文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語の読解力があること
07014	高橋 由貴	yukitaka@educ.	国語教育	近現代日本文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07015	澁澤 尚	shibusawa@educ.	国語教育	漢文学・本草学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07016	小野原 雅夫	onohara@educ.	社会科教育	西洋倫理学分野	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07017	初澤 敏生	hatsuzaw@educ.	社会科教育	人文地理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07018	牧田 実	makita@educ.	社会科教育	社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07019	森本 明	morimoto@educ.	数学教育	数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07020	中田 文憲	fnakata@educ.	数学教育	幾何学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

人間発達文化学類								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
07021	新井 浩	arai@educ.	美術教育	彫刻研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07022	三浦 浩喜	miura@educ.	美術教育	美術教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07023	渡邊 晃一	koichiw@educ.	美術教育	絵画、現代美術	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	2名	日本語及び英語の読解力があること
07024	小川 宏	ogawa@educ.	保健体育	体育原理、バレーボール	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07025	杉浦 弘一	ksugiura@educ.	保健体育	スポーツ医学、バスケットボール	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07026	安田 俊広	yasuda@educ.	保健体育	運動生理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07027	蓮沼 哲哉	hasunuma@educ.	保健体育	スポーツ社会学、トライアスロン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07028	本嶋 良恵	motoshima@educ.	保健体育	スポーツバイオメカニクス	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07029	松本 健太	k-matsumoto@educ.	保健体育	体育科教育、サッカー	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語の読解力があること
07030	平中 宏典	hiranaka@educ.	理科教育	理科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること
07031	水澤 玲子	mizusawa@educ.	生態環境科学	植物繁殖生態学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1名	日本語及び英語の読解力があること

※E-mailアドレスのドメインは、@educ. の後にfukushima-u. ac. jpが入ります。



茨城大学 (茨城県)

少人数で個々のニーズに合わせた教育・指導を実施

◇大学紹介

○大学の概要

- ・ 本学の特色及び概要

本学は昭和24年新制大学としてスタートし、現在は人文社会科・教育・理・工・農の5学部と人文社会科学・教育学・理工学・農学研究科の4大学院を有する総合大学として発展している。教育の伝統は、少人数によるゼミナール形式授業の重視、現代的・地域的課題に取り組む実学研究の重視等である。

なお、大学院博士課程は理工学研究科と東京農工大学大学院連合農学研究科が設置されている。

- ・ 学生数 (2022年5月1日現在)

学部生6,764名 院生1,216名 計7,980名

○国際交流の実績

- ・ 過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：202名

2021年度：268名

2020年度：284名

- ・ 過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：1名

2021年度：1名

2020年度：0名

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

- ①少人数での指導
- ②留学生のニーズに合わせた指導

○受入定員

英語教育教室1人

○研修コースの概要

- ・ 日本語教育

グローバル教育センターで開講している6ヶ月の日本語研修コースを受講者の日本語能力に応じて受講する。また、基盤教育科目の「日本語」や「日本文化」などの授業も受講できる。6ヶ月の予備日本語教育終了後も引き続き日本語研修コースを受講できる。

- ・ 専門教育

①形態

大学院（専門職学位課程）における授業（すべて半期）から選択履修できる。授業は講義・演習が中心となり、ほかに、週回の指導教員とのゼミがある。

②英語による授業科目

大学院生の講義は、日本語または英語で行われている。

- ・ 見学・地域交流等の参加型科目

附属小学校・中学校を中心とする学校における授業の実地見学、授業者を交えた研究協議などを行う。指導教員が講師等として関わる学外での研究会・研修会等と同行・参加し、各種学校教員との交流を図ることができる。

- ・ その他

希望によっては、附属学校等で授業を実施することが可能である。

◇修了生へのフォローアップ

修了後の研究に対し、要請があれば、Eメール等を通じて協力・助言をする。

◇宿 舎

○宿舍数

単身用：(旧棟)38室 (新棟)35室

夫婦用：2室 世帯用：2室

○宿舍費 ※前納：無し

単身用：(旧棟)5,900円 (新棟)20,400円

夫婦用、世帯用：14,200円

○宿舍設備・備品

バス・シャワー、トイレ、洗面台、キッチン、ベッド、机・椅子、本棚、冷蔵庫、エアコン

○宿舍周辺の生活情報、通学時間

国際交流会館から本学までは徒歩15分くらい

国費留学生は大学の宿舎に優先的に入居が認められる。万一、入居希望者が多く入居できない場合は大学付近の一般アパートに入居することになる。(月額約30,000~35,000円)

◇問合せ先

大学所在地 〒310-8512茨城県水戸市文京2-1-1

担当部署 国際交流課

連絡先TEL:029-228-8056 FAX:029-228-8594

E-mail: StudentExchange01@m1.ibaraki.ac.jp

URL: (大学HP) <http://www.ibaraki.ac.jp/>

(CGE HP) <http://cge.lae.ibaraki.ac.jp/019->

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
08001	君塚 淳一	junichi.kimizuka.kimi616@vc.ibaraki.ac.jp	英米言語文化	ユダヤ系アメリカ文学, アフリカ系アメリカ文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・米文学・文化に関する基礎的知識
08002	齋藤 英敏	hidetoshi.saito.cldwtr@vc.ibaraki.ac.jp	英語教育	評価・指導法・教師教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	英語		・特になし、スリランカ(1)
08003	小林 英美	hidemi.kobayashi.phd@vc.ibaraki.ac.jp	英米言語文化	イギリス文学(特にロマン派詩、童謡、児童文学)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語		・英文学に関する基礎的知識
08004	安原 正貴	masaki.yasuhara.flower@vc.ibaraki.ac.jp	言語学	意味論・統語論・英文法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		・英語学に関する基礎的知識
08005	青田 庄真	shoma.aota.zm74@vc.ibaraki.ac.jp	英語教育	教育課程, 教育政策, 教育史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語		・特になし、ベナン共和国(1)



筑波大学
University of Tsukuba

筑波大学 (茨城県)

「研究学園都市」の中核に位置する恵まれた研究環境と多彩な研修プログラム

◇大学紹介

○大学の概要

筑波大学は、創造的な知性と豊かな人間性を備えた人材を育成するとともに、学術文化の発展に寄与することを目的とした総合大学である。また、国内的にも国際的にも開かれた大学であることを基本的性格としている。

・学生数(2022年5月1日現在)

学群生(学部レベル) : 9,631人

大学院生 : 6,876人

○国際交流の実績

・交流協定数 : 377協定(2022年10月現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度 : 2,226人(117カ国・地域)

2021年度 : 2,171人(105カ国・地域)

2020年度 : 2,247人(108カ国・地域)

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度 : 10人

2021年度 : 10人

2020年度 : 8人

◇教員研修コースの概要・特色

○プログラムの特色

①大学院教育学学位プログラムに担当教員を一人配置し、教員研修留学生への特別プログラムを提供している。

②研修プログラムの運営を行う専任のコーディネーター(特任研究員)を配置している。

③日本語予備教育、専門教育(個別の研究指導、共通講義、特別講義)のほか、授業見学を行っている。

④指導教員およびチューターによる質の高い指導体制がある。

⑤研修の成果を最終報告書にまとめて刊行する。

⑥すべてのプログラム修了時に修了証書を授与する。

○受入定員 10名

○研修コースの概要

・日本語教育 : 2023年10月~2024年3月

集中日本語コース : 週20コマ・7週間(175時間)

半集中日本語コース : 週10コマ程度・7週間(約100時間)

※日本語教育修了後は、日本語補講クラスを受講できる。

・専門教育 : 2024年4月~2025年3月

1) 指導教員から個別の研究指導を受ける。また、講義やセミナーにも参加できる。

2) 共通講義「Educational Administration and Management in Japan」と「Schools and educational practices in Japan」を開講する。

3) 共通演習「ファイナルレポート演習Ⅰ~Ⅲ」を開講する。

4) そのほか、特別講義を開催する。

・見学・地域交流等の参加型科目 : 近隣の公立小・中学校及び附属小・中学校、附属特別支援学校等での授業見学、国際交流を行う。また研修旅行を実施する。

◇修了生へのフォローアップ

過去40年以上、380名以上の留学生のネットワークを構築する試みとして、オンラインでの「国際教育シンポジウム」を毎年開催している。

◇宿舎

○宿舎数

・2023年度総定員数 3,821名

・学生宿舎は、平砂、追越、一の矢、春日の4地区にあり、日本人学生と留学生の混住である。

○宿舎

学生の希望及び空室状況をもとに、以下の3タイプのうちいずれかの部屋が割当てとなる。

()内は宿舎費月額・居室の広さ

①一般単身改修棟(19,410円・10㎡)

②二人室単身使用(23,670円・30㎡)

③ショートステイハウス(44,000円・30㎡)

○宿舎設備・備品

・①②③

机、椅子、ベッド、洗面台

・①は共用トイレ

・③のみ室内シャワーあり

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

・東京の北東約60kmの研究学園都市の中央に位置し、北に筑波山、南東に霞ヶ浦を配する恵まれた自然環境の中にある。

つくば駅-秋葉原駅間は最短で45分(つくばエクスプレス)

◇問合せ先

大学所在地 :

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

担当部署 : 教育学学位プログラム

TEL/FAX : +81-29-853-4601

E-mail : kuboazono.azusa.gn@u.tsukuba.ac.jp

URL : <https://www.education.tsukuba.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学学位プログラム								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
09001	樋口 直宏 教授	nhiguchi@human.tsukuba.ac.jp	教育方法	授業研究、批判的思考	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09002	上田 孝典 准教授	ueda@human.tsukuba.ac.jp	生涯学習・社会教育	成人教育、生涯学習	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09003	藤井 穂高 教授	fujiih@human.tsukuba.ac.jp	教育制度	教育制度	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09004	藤田 晃之 教授	tfujita@human.tsukuba.ac.jp	キャリア教育	キャリア教育の比較研究、教員養成制度研究	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09005	京免 徹雄 助教	kyomen@human.tsukuba.ac.jp	キャリア教育	キャリア教育、特別活動	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09006	タスタンベコア ク アニシ 准教授	kuanysh26@human.tsukuba.ac.jp	比較・国際教育	比較・国際教育学、中央アジア諸国の教育、国際機関の教育政策	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09007	濱田 博文 教授	hamada@human.tsukuba.ac.jp	学校経営	教師教育、学校改善	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 ソロモン)	
09008	佐藤 博志 教授	h-sato@human.tsukuba.ac.jp	学校経営	学校経営、学級経営、教師の専門性、教育政策、教育改革の国際比較分析	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (3人 インドネシア、パキスタン、ナイジェリア)	
09009	平井 悠介 准教授	youhirai@human.tsukuba.ac.jp	教育哲学	教育哲学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 リベリア)	
09010	名畑目 真吾 助教	nahatame@human.tsukuba.ac.jp	英語教育	小学校英語、応用言語学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (7人 マラウイ、インドネシア、パキスタン、エルサルバドル、ウズベキスタン、アゼルバイジャン)	
09011	徳永 智子 准教授	tomokot@human.tsukuba.ac.jp	教育社会学	移民と教育、越境と多文化共生、マイノリティの教育支援、エスノグラフィー	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人、モロッコ、ボツワナ)	
09012	朝倉 雅史 助教	asakura@human.tsukuba.ac.jp	教師教育	教師教育、身体教育、学校経営、体育・スポーツ経営	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)	
09013	古田 雄一 助教	furuta.yuichi.gp@u.tsukuba.ac.jp	教育政策 学校経営	教育政策、教育経営、シティズンシップ教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 ミャンマー)	
09014	宮崎 明世 准教授	miyazaki.akiyo.gb@u.tsukuba.ac.jp	体育教育	体育教師教育、オリンピック・パラリンピック教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人 韓国、ルワンダ)	

09015	石崎 和宏 教授	ishizaki@geijutsu.tsukuba.ac.jp	芸術教育	美術教育学、美術鑑賞教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 ブラジル)
09016	長田 友紀 准教授	osada.yuki.gm@u.tsukuba.ac.jp	国語教育	国語教育、母語教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人、タイ)
09017	勝田 光 助教	katsuta.hikaru.ga@u.tsukuba.ac.jp	国語教育	国語教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人、アルゼンチン、ナイジェリア)
09018	金 玗辰 准教授	kim.hyunjin.gt@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	地理教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09019	唐木 清志 教授	karaki@human.tsukuba.ac.jp	社会科教育	公民教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09020	星野 豊 准教授	hoshino.yutaka.gm@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	法学教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09021	谷口 陽子 准教授	taniguchi.yoko.fu@u.tsukuba.ac.jp	考古学	文化遺産の保存・修復	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09022	國分 麻里 教授	kokubu@human.tsukuba.ac.jp	社会科教育	歴史教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人 ブラジル)
09023	森本 健弘 講師	morimoto.takehiro.fe@u.tsukuba.ac.jp	社会科教育	GIS	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09024	清水 美憲 教授	yshimizu@human.tsukuba.ac.jp	数学教育	授業・カリキュラムの国際比較	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 ジンバブエ)
09025	磯田 正美 教授	isoda@criced.tsukuba.ac.jp	数学教育	教材・指導法の国際研究	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	3人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (7人 ベルギー、インドネシア、コロンビア、フィリピン、オマーン、グアテマラ、ナイジェリア)
09026	蒔苗 直道 准教授	makinae@human.tsukuba.ac.jp	数学教育	数学教育史	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09027	小松 孝太郎 准教授	komatsu.kotaro.ft@u.tsukuba.ac.jp	数学教育	学校数学における証明、数学教育における課題設計、数学教育におけるICT活用	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09028	野村 港二 教授	nomura.koji.gb@u.tsukuba.ac.jp	理科教育	植物細胞生物学、テクニカルコミュニケーション、分子進化、遺伝・進化、系統分類、保全生態、菌類学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人 ガーナ、リベリア)
09029	佐藤 智生 准教授	tsato@chem.tsukuba.ac.jp	理科教育	光化学、物理化学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)
09030	森下 将史 准教授	morishita.masashi.ga@u.tsukuba.ac.jp	理科教育	超低温物理学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人、ナイジェリア)
09031	藤野 滋弘 准教授	shige-fujino@geol.tsukuba.ac.jp	理科教育	地質学、層序学、古地震学	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)

09032	山本 容子 准教授	yamamoyo@human.tsukuba.ac.jp	理科教育	理科教育、生物教育、環境教育論	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人 シンガポール、インドネシア)
09033	遠藤 優介 助教	endo@human.tsukuba.ac.jp	理科教育	理科教育、科学教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 フィリピン)
09034	菊地 かおり 助教	sgtkaori@human.tsukuba.ac.jp	国際教育	シティズンシップ教育、移民・外国人の教育、国際理解教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (2人 インドネシア、フィリピン)
09035	川口 純 准教授	kawaguchi@human.tsukuba.ac.jp	国際教育	教育開発、インクルーシブ教育、教員政策の国際比較	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (1人 韓国)
09036	梅津 静子 助教	umetsu.shizuko.fu@u.tsukuba.ac.jp	国際教育	国際バカロレア教育	■小学校教員 ■中高教員	日本語 英語	1人	大学卒程度の専門教育を受けており、日本語または英語がある程度できることが望ましい。 (0人)

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



宇都宮大学 (栃木県)

大学附属施設を活用し、学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修する

◇大学紹介

○大学の概要

宇都宮大学は共同教育学部及び地域デザイン、国際、工、農の計5学部を有し、また、大学院は、地域創生科学研究科（博士前期課程・博士後期課程）、教育学研究科（教職大学院）を備えています。

本学共同教育学部・教育学研究科の特色は教員養成と学校教育の場における実践的な研究課題に応えるリーダーの育成にあります。現職教員受入れ促進のための研究教育体制の整備を順調に進め、大学院生や研究生として地域の現職教員を毎年約70名受入れています。教員研修留学生の受入れは1995年に開始し、累計70名を受入れています。本学は東京の北100km人口約51万を擁する県都宇都宮市にあります。当市は東に鬼怒川、北に那須山地、西に世界的な観光地日光など、美しい環境に囲まれています。最近では、最先端技術の集積地であるテクノポリスとしてもめざましく発展しています。

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：136名
2021年度：140人
2020年度：149名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：1名
2021年度：0名
2020年度：0名

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

本学教育学研究科の教員研修留学生プログラムでは学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修することができます。また、附属学校園を活用し、授業研究や授業参加、実習等に取り組むことができるほか、図書館や地域連携教育研究センター、総合メディア基盤センター等の大学附属施設を活用可能です。さらに、現職教員が大学院生や研究生として多数在籍しており、活発な交流ができます。

○受入定員 10人

○研修コースの概要

・日本語教育

2023年10月～2024年3月の6ヶ月間、宇都宮大学留学生・国際交流センターの日本語科目を受講します（必修）。希望する場合は、6ヶ月終了後も日本語科目を受講することが可能です。

・専門教育

①1年間を通して教員研修留学生全員を対象に、日本の教育（教職及び教科教育）や社会、文化などを主題とする授業を計15コマ（30時間）程度開講。②前期に「教育日本語」を開講し、専門教育にかかわる日本語教育を行います。③個別指導：専門分野の教員による個別指導を行います。④授業聴講：専門分野の教員の指導の下に学部、大学院の通常授業を聴講します。⑤論文の作成及び発表：留学生は研修の成果として研究論文を作成します。論文は年度末の研修成果報告会において発表し、『教員研修留学生報告書』に掲載します。

・見学・地域交流等の参加型科目

「共通授業」及び「専門分野の指導」の中で、史跡、文化施設、学校、教育行政機関等を対象にした見学や附属学校園における実習等を適宜実施します。また希望者には、学校教育、社会教育等の教育機関・施設に限らず、障害者施設、児童福祉施設等の関連施設の見学研修を実施します。

・その他

教授用語は日本語を原則としますが、「共通授業」の一部、また専門分野によっては「個別指導」を英語で行います。

◇修了生へのフォローアップ

研修終了後の日本での進学等についてアドバイスしています。

◇宿 舎

国際交流会館（留学生寮）は交換留学生等が優先となるので、入居できない場合は、民間のアパートに入居する場合（初期費用約10万～15万円）もあります。

○宿舎数

・単身用55室・夫婦用6室・世帯用4室

○宿舎費 単身室の場合...6500円/月（※原状回復費は約45000円/1年半）

○宿舎設備・備品 ベッド（布団は別途レンタル可）、冷蔵庫、勉強机、椅子、棚、エアコン

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

近隣にスーパー等あり。通学は自転車で10～15分程度。

◇問合せ先

大学所在地：〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

担当部署：学生支援課留学生・国際交流室
連絡先：TEL：+81-28-649-8166

FAX：+81-28-649-5117

ryuugak1@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

http://www.utsunomiya-u.ac.jp/

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
10001	上原 秀一	suehara@cc.utsunomiya-u.ac.jp	教育学	教育哲学、比較教育学及び道徳教育について研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションできること。
10002	丸山 剛史	marusan@cc.utsunomiya-u.ac.jp	カリキュラム開発・経営	教育課程論及び技術・職業教育についての研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。コスタリカ1, ラオス1, マラウイ1
10003	守安 敏久	t-moriya@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国文学	日本近代文学の分野で、小説又は戯曲を読み込み、「文学」とは何かを考える。また、現代日本の演劇と文学との関係についても考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	高度な日本語読解能力を有すること。出願書類は日本語で書くこと。
10004	鈴木 啓子	suzukike@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国文学	近代日本の文学について、小説を中心に解釈と鑑賞を行う。主に明治～大正期の短編小説を扱う。	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	高度な日本語読解能力を有すること。日本古典文学への関心があること。
10005	天沼 実	amanuma@cc.utsunomiya-u.ac.jp	英語学	言語習得や言語類型論の成果も視野に入れた上で生成文法や認知文法などの現代の主要な言語理論の発展、修正の方向を探る。英語の事実を詳細に検討した実証的研究に重点をおく。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	英語で論文の読み書きができること。高度な日本語の運用力を有すること。
10006	下田 淳	shimoda@cc.utsunomiya-u.ac.jp	西洋史	西洋史の知識の習得。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語または英語のコミュニケーション能力
10007	小原 一馬	kkohara@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国際社会学	教育、文化、社会構造などに関する日本と諸外国の比較社会学。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語または英語	1人	日本語または英語で論文が読め、会話ができること。自国の文化と日本の文化への関心と十分な知識があること。
10008	人見 久城	hitomi@cc.utsunomiya-u.ac.jp	理科教育	日本の理科教育の内容と指導法について、研修指導を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語または英語	1人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。グアテマラ1, ブラジル1
10009	松原 真理	marim@cc.utsunomiya-u.ac.jp	技術教育, 電気・機械工学	機械工学に関連した最新の技術動向について調査分析とそれらの技術を教授するための教材開発(ロボット, スターリングエンジン電子回路等), 及び技術教育における学習指導システムの開発を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	日本語又は英語で論文が読め、コミュニケーションができること。インドネシア 1
10010	小原 伸一	koharas@cc.utsunomiya-u.ac.jp	音楽教育	音楽科教育の実践と理論研究を行うための様々な能力を身につける。音楽表現の技能(声楽や楽器演奏等の実技, 日本の伝統音楽を含む)の修得, 音楽教育研究の方法, 分野, 歴史の他, 教材や指導法について日本の教育状況をふまえ研究を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	ソルフェージュ能力を有すること。
10011	松島 さくら子	sakurako@cc.utsunomiya-u.ac.jp	工芸	日本の工芸の素材, 技法, 表現, 歴史に関する講義・実習を行う。作品制作により, 工芸表現の研究を行う。	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語又は英語でコミュニケーションできること。

10012	赤塚 朋子	akatsuka@cc.utsunomiya-u.ac.jp	生活経営学	生活とは何かという基本的な問題について考察する。現代社会の急激な変化の実態を捉え、そこに生じている生活問題を生活経営の視点から検討する。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語又は英語でコミュニケーションできること。
10013	カバリエロ 優子	yukocaballero@cc.utsunomiya-u.ac.jp	栄養学	食を文化的栄養学的側面から学ぶ。肥満などの生活習慣病と食生活との関連について栄養疫学の研究手法を修得する。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語、スペイン語	1人	日本語、英語又はスペイン語でコミュニケーションできること。
10014	高井 太郎	takai.taro@cc.utsunomiya-u.ac.jp	国語教育	国語教育の内容と指導法について指導する。(第2言語及び外国語としての日本語教授法は扱わない。)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	高度な日本語読解力を有すること。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



群馬大学 (群馬県)

小中学校の教員養成、学校教育制度、地域の特徴を生かした実践的指導・教育方法を学べます。

◇大学紹介

○大学の概要

群馬大学は、東京から北西に約100kmに位置し、共同教育学部、社会情報学部（情報学部）、医学部、理工学部、生体調節研究所、附属図書館、医学部附属病院、国際センター等の各部局から構成されている。

学部の教育、研究を基礎として、大学院及び専攻科が設置されており、教育学研究科（専門職学位課程）、社会情報学研究科（修士課程）、医学系研究科（修士課程、博士課程）、保健学研究科（博士前期課程、博士後期課程）、理工学府（博士前期課程、博士後期課程）の5研究科及び特別支援教育特別専攻科が置かれている。

共同教育学部は、グローバルに物事をとらえながら、未来社会を支える人間を育成するために、人間の発達と成長を主な対象として教育の目的、方法、内容などについて理論的・実践的な教育・研究を進めている。共同教育学部には、教員養成を主たる目的とする学校教育教員養成課程があり4系・13専攻に分かれながら、深い専門性と実践的な指導方法を身に付ける。

2022年5月1日現在で、学生数は下記のとおり。

学部学生：5,048人（共同教育学部：847人）

大学院学生：1,234人（教育学研究科：43人）

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：223人 2022年5月1日現在

2021年度：233人 2021年5月1日現在

2020年度：256人 2020年5月1日現在

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：0人

2021年度：0人

2020年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

群馬大学では、小中学校の教員養成、学校教育制度、地域における多文化共生に関することを専門的に学ぶことができる。研修生は、専攻やキャリアに応じて、適切な研究室に配属され、教師を目指す学生とともに高い専門性と実践的な指導方法を学ぶ。

○受入定員 11人

○研修コースの概要

・日本語教育

2024年4月から専門分野で円滑に研究活動が行えるよう、初中級レベル（日本語能力試験N3級合格レベル）の学習者を対象に集中日本語コースを開講する。開講期間は2023年10月から2024年2月までの16週間で、週5日間（1日あたり3コマ、90時間程度）の講義を受ける。N3レベルに満たない学生は、レベルに応じて、オンラインによる日本語補講コースの授業を、週3コマ程度受講することができる。なお、上記集中コース終了後、更に日本語能力を高めるために、学部留学生を対象に開設されている日本語科目を受講することができる。

・専門教育

留学生が希望する研究テーマを考慮して、指導教員が責任を持って個別指導を行う。指導教員による授業、ゼミを受講することが求められる。なお、希望すれば研究分野以外の講義等の受講も認められる。またチューター制度を活用することができる。

英語による授業は行っていないが、講義、演習、個別指導、生活面での助言等で英語を補助的に使う場合がある。

・見学・地域交流等の参加型科目、その他

受入研修生の身分は研究生であり、単位の認定は行わない。共同教育学部附属学校（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）への訪問、実習見学など学内外での活動も行われる。全学の留学生を対象とした実地研修旅行や、小学校での国際理解の授業の参加など各種の交流行事がある。

◇修了生へのフォローアップ

SNSサイトで本学の国際交流に関する情報提供を行うほか、修了生の近況把握にも努めている。また、本学のアカウントを起点に、修了生たちがサイト内外で交流することも期待している。修了生から本学教員への質問などにも対応する。

◇宿 舎

○宿舎数

・単身用 23室（前橋のみ）

・夫婦用 なし

・世帯用 なし

○宿舎費 5,900円/月

○共益費 1,600円/月

○保証料入居時 20,000円

○宿舎設備・備品

部屋の面積は15㎡、バス、トイレ、台所あり。備品は机、ベッド、冷蔵庫、エアコン、クローゼット、電話

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

近隣に大型スーパーあり。大学までは4km離れており、自転車30分で通学可能。

上記宿舎は満室の場合が多く、入居できない場合には、大学付近の民間アパートを紹介する。民間アパートの部屋代は30,000円/月程度。冷蔵庫、洗濯機など大型の生活必需品は備えてある。大学まで徒歩5分程。近くに食料品・生活用品店、郵便局、コンビニエンスストア有。

◇問合せ先

大学所在地 群馬県前橋市荒牧町4-2

担当部署 国際課

連絡先 TEL +81 27 220 7637

FAX +81 27 220 7630

E-MAIL g-exchange@jimu.gunma-u.ac.jp

ホームページアドレス

(大学) <https://www.gunma-u.ac.jp/>

(国際センター)

<https://www.guic.gunma-u.ac.jp/>

大学名： 群馬大学（大学番号 11）

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
11001	小林 英樹 教授	hidekoba@gunma-u.ac.jp	現代日本語学	国語教育 [日本語の語彙・文法]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	授業に参加するのに十分な日本語能力（読み、書き、話し、聞く力）を備えていること、大学において希望する専門分野を学んだ者
11002	小谷 英生 准教授	hideokotani@gunma-u.ac.jp	哲学・倫理学	社会科教育 [教育社会学]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・ドイツ語	1人	日本語能力、大学卒
11003	澤田 麻衣子 准教授	sawada.maiko@gunma-u.ac.jp	数学教育学	数学教育 [数理認識、教材開発]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11004	小泉 健輔 講師	k-koizumi@gunma-u.ac.jp	数学教育学	数学教育 [数学教育学の理論と実践、指導法や教材の開発]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11005	岩崎 博之	iwasaki@gunma-u.ac.jp	気象・気候学	理科教育 [気象学・気候学]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語での日常会話に支障ないこと、学部（該当分野）卒相当
11006	菅生 千穂 准教授	c-sugo@gunma-u.ac.jp	器楽	音楽教育 [クラリネット、管弦打楽器、和楽器（箏）]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語または英語での日常会話能力、大学卒
11007	林 耕史 教授	hayashi@gunma-u.ac.jp	彫刻	美術教育 [彫刻 木彫・塑造]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11008	木山 慶子 教授	kkiyama@gunma-u.ac.jp	体育科教育学	体育科教育 [体育科教育学の理論と実践]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語での日常会話に支障ないこと、学部（該当分野）卒相当
11009	上里 京子 教授	uesato@gunma-u.ac.jp	家庭科教育学	家庭科教育学 [家庭科教育学の理論と実践]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力、大学卒
11010	渡部 孝子 教授	wat@gunma-u.ac.jp	英語・日本語教育	英語教育 [年少者への英語教育] 日本語教育 [外国語としての日本語教育]	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語能力、大学卒 過去5年間の受入実績：1名（インドネシア）
11011	音山 若穂 教授	otoyama@gunma-u.ac.jp	教育社会心理学	児童期から青年期の対人関係	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力、大学卒

※「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）に☑を付けてください。

* []は代表教員が実施する研修内容。その他の研修内容等については別途照会すること。 E-mail: g-exchange@jimu.gunma-u.ac.jp



埼玉大学 (埼玉県)

専門分野に関する専門的な知識・技能を、理論と実践の両面にわたって身につけた人材の養成を目標にしています。

◇大学紹介

○大学の概要

埼玉大学は1949年に創立され、現在5学部、3大学院研究科を設置しており、教育学研究科は東京学芸大学を設置大学とする大学院連合学校教育学研究科(博士後期課程)に参画している。

埼玉大学があるさいたま市は、首都圏に位置し、東京から北方へ30km、約1時間の距離にあり、交通機関がよく整備され、住みやすい住宅都市・文教都市と言われている。緑豊かな環境とあいまって、サッカーなどのスポーツ、そして教育や芸術が振興されている

(1) 学部学生数 : 6,821人

(2) 大学院学生数 : 1,520人

(2022年5月現在)

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

(2022年5月現在)

2022年度 : 556

2021年度 : 579

2020年度 : 570

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度 : 2

2021年度 : 1

2020年度 : 1



◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

人間・社会・自然に関する広い視野を保ちながら、学校教育に関わる理論的かつ実践的な研究と教育を行うことにより、豊かな専門的能力を形成することを目的としている。

プログラムの母体となる大学院教育学研究科において、各領域の教員が教員研修留学生の目的に応じた専門内容を個別指導する。なお、本研究科の基盤である教育学部は、専門分野を明確にした教育体系のもとに、高度な専門的力量を錬磨しつつ、「人間の生存・成長・発達」という、広い視野と学識を持つ人材の養成を目指している。

○受入定員 2人

○研修コースの概要

・日本語教育

(1) 日本語集中コースとして開設されている日本語を学ぶ授業を受講する。

(2) 補講：受講者のレベルに応じ日本語教育センターで日本語教育の補講を受講できる。

・専門教育

(1) 教育学研究科において本人の希望を考慮して指導教員の下で研究を行う。

(2) 日本語による授業を原則としている。

・見学・地域交流等の参加型科目

(1) 指導教員の指導のもと、県内の小中学校に実習に行く機会もある。

(2) 他の留学生や全学の大学院生・学部生との交友を深めることができる。

・その他

留学生の修学面・生活面での支援をするため「保健センター」や「留学生相談室」にて、さまざまな問題に関する相談、助言を行っている。

◇修了生へのフォローアップ

指導教員がメールにて連携を維持する体制がとられている。

◇宿 舎

埼玉大学国際交流会館には、教員研修留学生は優先的に入居することができる。

○宿舎数

・単身用 : 126室

・夫婦用 : 55室

・世帯用 : 19室

○宿舎費 (月額)

・単身用 : 約25,000円

・夫婦用 : 約40,000円

・世帯用 : 約50,000円

○保証金

・単身室 : 60,000円 (退去時に返却)

・夫婦室 : 70,000円 (退去時に返却)

・家族室 : 80,000円 (退去時に返却)

○宿舎設備・備品

設備 : 浴室、台所、エアコン、インターネット、電話
備品 : 机、椅子、ベッド、洋服ダンス、冷蔵庫、本棚、その他

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大型スーパー、家電量販店、病院、郵便局、コンビニエンスストア等が全て徒歩約15分以内にある。大学に隣接しており、通学時間は約7分。

◇問合せ先

大学所在地 〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保255

担当部署 埼玉大学 留学・国際交流課

TEL : +81-48-858-3011 (直通)

FAX : +81-48-858-9675

E-mail : ryugaku@gr.saitama-u.ac.jp

埼玉大学ホームページ

<http://en.saitama-u.ac.jp/>



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
12001	田代 美江子	mtashiro@mail.saitama-u.ac.jp	教育学	現代のジェンダー・セクシュアリティと教育をめぐる諸問題に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12002	山田 恵吾	yamadak5@mail.saitama-u.ac.jp	教育学	近代日本教員社会史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12003	北田 佳子	yoshikoki@mail.saitama-u.ac.jp	教育学	教師教育と授業研究に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12004	萩生田 伸子	hagiuda@mail.saitama-u.ac.jp	教育・心理学	教育評価・教育測定、多変量解析に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12005	堀田 香織	khotta@mail.saitama-u.ac.jp	教育・心理学	臨床心理学についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12006	野村 泰朗	tairo@mail.saitama-u.ac.jp	教育実践学	授業設計・教材研究、ICT活用指導、情報教育・STEAM教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	英語、日本語	1人	通常の研究指導に十分な英語能力もしくは日本語能力が必要
12007	二宮 裕之	hiro2001@mail.saitama-u.ac.jp	数学教育	数学教育の方法論、潜在的授業力研究、授業研究、評価研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	2人	通常の研究指導に十分な英語能力が必要 (南スーダン-1、ナイジェリア-1)
12008	松壽 昭雄	makio@mail.saitama-u.ac.jp	数学教育	ICTを用いた数学指導、モデリング、授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な英語能力が必要 (マラウイ-1、ブータン-1、マレーシア-1)
12009	岡本 和明	kokamoto@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	地学(地質学、岩石学)についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12010	大朝 由美子	yummy@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	観測天文学、惑星科学に関する研究及び天文学に関する教材開発や研究など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12011	日比野 拓	hibino@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	発生生物学と比較免疫学に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12012	近藤 一史	kondo@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	物理学に関する実験教材の開発・研究など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12013	大向 隆三	ohmukai@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	物理学に関する実験教材の開発・研究など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12014	富岡 寛顕	htomioka@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	有機物質と生体物質の化学についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12015	松岡 圭介	matsuokakei@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	物理化学、放射化学についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12016	小倉 康	ogura@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	理科教育システム、理科カリキュラム、理科授業分析、理科学力調査など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12017	中島 雅子	masanaka@mail.saitama-u.ac.jp	理科教育	理科教育に関する研究。自己評価、科学的概念の形成、目的・評価論、一枚ポートフォリオ評価法(OPPA)など	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要

12018	小澤 基弘	mkozawa@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	絵画についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12019	高須賀 昌志	takasuka@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	デザインについての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12020	石上 城行	fzzz@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	彫刻についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12021	内田 裕子	yuchida@mail.saitama-u.ac.jp	美術教育	美術科教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力及び英語能力が必要
12022	石川 泰成	yasunari0301@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	体育科教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要(ケニア - 1)
12023	有川 秀之	harikawa@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	陸上競技についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12024	細川 江利子	erikoh@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	ダンスについての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12025	松本 真	mmatumot@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	体育・スポーツについての原理論的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12026	古田 久	fhisashi@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	スポーツ心理学と運動学習に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12027	菊原 伸郎	kikuhara@mail.saitama-u.ac.jp	健康・スポーツ系教育	サッカーに関する教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12028	浅田 茂裕	asadas@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	木質材料の利用および木質空間の快適性に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	2人	通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12029	山本 利一	tyamamot@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	技術教育についての教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12030	荒木 祐二	arakiy@mail.saitama-u.ac.jp	技術教育	栽培学習に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語		通常の研究指導に十分な日本語能力または英語能力が必要
12031	重川 純子	jshigeka@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	家庭経営(特に家庭経済)に関する教育内容・教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12032	吉川 はる奈	yoshih@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	子どもの発達と保育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12033	亀崎 美苗	kamesaki@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	居住の快適性に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12034	島田 玲子	rshima@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	調理による食品特性の変化	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要
12035	上野 茂昭	shigeakiu@mail.saitama-u.ac.jp	家政教育	食品加工・食品貯蔵に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		通常の研究指導に十分な日本語能力が必要

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



CHIBA
UNIVERSITY

千葉大学 (千葉県)

授業や研修会等の日本人学生との共同学習や地域の現職教員と接する機会を通して、日本および各国の教育システムについての理解を深め、より広い教育交流を図ることができます。

◇大学紹介

○大学の概要

千葉大学は1949年創立の国立総合大学です。現在では10学部と13大学院のほか、多数の教育・研究センターを有しています。「つねに、より高きものをめざして」の理念のもとに、広い視野をもって何事にも誠実に取り組む人材の育成をめざしています。

教育学部は、約150年の長きにわたり、常に資質の高い教員の養成に取り組んできました。現在では、小学校、中学校、小中専門教科、英語教育、特別支援教育、乳幼児教育、養護教諭の7コースで、約1,600人の学部生が学んでいます。また、大学院教育学研究科には、高度教職実践専攻（教職大学院）と学校教育学専攻（修士課程）があります。このほか、教員養成開発センターや附属小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園を有しています。

東京都心から約40分、成田国際空港から約45分と、アクセスも良好です。恵まれた研修環境にある大学です。

○国際交流の実績

・留学生数	
令和4年 5月1日現在	861名
令和3年 5月1日現在	902名
令和2年 5月1日現在	933名
・教員研修留学生受入実績	
令和4年度実績	6名
令和3年度実績	4名
令和2年度実績	4名

◇教員研修コースの概要

教育学部では、留学生個々の専門領域の教員との授業充実のため、日本の教育制度と海外との相違等についての学習や、教育活動を理解するための専門用語等の基礎教育を準備し、教員研修の取り組みに生かせるよう配慮しています。また、授業や研修会を通して留学生と日本人学生との共同学習や、地域の現職教員との意見交換の機会を持ち、日本および各国の教育システムについての理解を深めるとともに、より広い教育交流が可能となるように努めています。研修のまとめとして教員研修生の論文集を作成し、プログラムの修了時には修了証を交付しています。

○受入定員 約20名

○研修コースの概要

①日本語教育（6ヶ月）

千葉大学内にある千葉大学国際教育センターで日本語を学びます。その場合、プレースメントテストを行い、研修生の日本語能力に応じたクラスで学ぶこととなります。日本事情（ジャパニーズ・スタディーズ）の授業も受けられます。

②専門教育（1年）

- ・本人の希望と専門分野に合った指導教員の下で、専攻領域の授業やディスカッションを行います。
- ・指導教員などが開講する科目には、見学・地域交流等の参加型科目がある場合もあります。また、指導教員と相談のうえ学部開講科目に参加する場合もあり、各国の教育事情や国際理解教育の担い手としての知識を身につけられます。
- ・原則として日本語で指導します。ただし、研修の総まとめとしての論文「ファイナル・レポート」は、日本語または英語で作成します。

③その他

学校や教育施設の見学（放送大学、特別支援学校、小・中・高等学校、社会教育施設など）。教育史等で重要な施設や文化・史跡等の見学、各種研修会、全学及び学部主催交流パーティーなどもあります。

◇修了生へのフォローアップ

SNS等を通じて、研修生同士あるいは研修生と日本人学生とのネットワークが構築されている。また、修了生への事後的な指導は、それぞれの指導教員が行っています。

◇宿舎

通常、本プログラムの参加学生は千葉大学国際交流会館（留学生寮）へ入居することが可能です。

○宿舎数

単身用180室、夫婦用24室、家族用14室

○宿舎費	寄宿料(単身用)	15,000円/月
	共益費(単身用)	4,000円/月
	入居時清掃代(単身用)	15,000円

○宿舎設備・備品

ベッド・マットレス、洋服ダンス、本棚、机・イス、冷暖房、電気温水器、ミニキッチン（電磁調理器、戸棚、冷蔵庫等）、ユニットトイレ、シャワー、インターネット（有線・無線）等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

- ・JR稲毛駅まで徒歩10分
- ・千葉大学西千葉キャンパスまで自転車10-15分

◇問合わせ先

大学所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

担当部署 教育学部教務係

連絡先TEL：043-290-2514

FAX：043-290-2504

E-mail: hai2514@office.chiba-u.jp

URL: https://www.education.chiba-u.jp/home_e

<https://cie.chiba-u.ac.jp/index-e.htm>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
13001	小山 義徳准教授	y_oyama@chiba-u.jp	教育心理学	学習方略、発問・質問力育成、探究学習	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	英語または日本語のコミュニケーションが可能な者。	
13002	藤川 大祐教授	daisuke.fujikawa@chiba-u.jp	教育学	メディアリテラシー教育、ディベート教育、 数学教育等の教材や授業実践の開発	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語	1	日本語で講義の理解が可能であること。(タイ 1名、大韓民国 1名)	
13003	梅田 克樹准教授	umeda@faculty.chiba-u.jp	地理学	経済地理学、酪農地域研究、フードシステム論	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語または英語のコミュニケーションが可能な者。	
13004	松尾 七重教授	matsuo@faculty.chiba-u.jp	数学教育学	幼稚園・小学校算数、中学校・高等学校数学の教材研究、教授法、授業研究	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者、日本語または英語で講義理解が可能なこと。(フィリピン 1名、メキシコ 1名)	
13005	加藤 徹也教授	tkato@faculty.chiba-u.jp	物理学、理科教育	物理実験教育、科学工作	□小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	英語または日本語のコミュニケーションが可能な者。(ジンバブエ 1名、ブラジル 1名、インドネシア 1名)	
13006	大塚 童午助教	ryugo.oshima@chiba-u.jp	理科教育	理科教育学	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	理科教育に携わり、英語の読み書き能力がある者。(フィリピン 1名、シンガポール 1名、サモア 1名、マラウイ 1名、ミャンマー 1名、コスタリカ 1名)	
13007	西垣 知佳子教授	gaki@faculty.chiba-u.jp	英語教育	初等・中等教育における英語教育、語彙・文法指導、リスニング・スピーキング指導、コーパス・ICT利用の教育	✓小学校教員 ✓中高教員	英語	1	英語でコミュニケーションができる人(タイ 1名、ガボン 1名、ベナン 1名、ブルキナファソ 1名、ルワンダ 1名)	
13008	物井 尚子教授	nmonoi@faculty.chiba-u.jp	英語教育	早期英語教育、第二言語習得、個人差要因研究(WTC、不安感、動機づけ)	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。(ブータン 1名、ヴァテマラ 1名、バングラデシュ 1名)	
13009	星野 由子准教授	yhoshino@chiba-u.jp	英語教育	語彙、評価、リーディング、早期英語教育	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	英語教育に携わる者。(ブラジル 1名)	
13010	杉山 英人教授	hidetohsk@faculty.chiba-u.jp	身体・スポーツ教育	身体教育論、スポーツ論	□小学校教員 ✓中高教員	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語/専門書読解が可能なこと。	
13011	西野 明准教授	nishino@faculty.chiba-u.jp	身体・スポーツ教育	体育・スポーツ心理学	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なこと。	
13012	下永田 修二准教授	shimo@faculty.chiba-u.jp	身体・スポーツ教育	水泳の指導法、スポーツバイオメカニクス、 体カトレーニング	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者。日本語で講義理解が可能なこと。	
13013	辻 耕治教授	tsujikoji684@chiba-u.jp	遺伝資源科学、 農業教育	植物遺伝資源の特性評価、農業教育	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	大学で当該分野を専攻した者、日本語または英語で講義理解が可能なこと。	
13014	任 龍在准教授	im@chiba-u.jp	特別支援教育、国際教育	肢体不自由教育、インクルーシブ教育、国際教育(途上国支援等を含む)	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語、英語、韓国語	1~2	日本語、英語、韓国語のいずれかが話せる者。	
13015	野村 純教授	junn@faculty.chiba-u.jp	分子生物学、細胞生物学、 科学教育	タンパク質解析、遺伝子解析、細胞機能・形質解析、科学教育	✓小学校教員 ✓中高教員	日本語または英語	1	生物系の教育に関わる者。(ナイジェリア 1名)	

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



東京学芸大学 (東京都)

幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることが可能

◇大学紹介

○大学の概要

(1)東京学芸大学は、新宿から電車で30分ほどの東京都小金井市に位置しています。東京でありながら、緑豊かで静かな環境です。東京学芸大学は1949年に4つの師範学校を統合して誕生し、全国の教育界に多くの人材を送り出してきました。

1988年、教員養成課程に加えて、新たに教養課程を設置し、教育以外の分野で社会に貢献する幅広い人材の育成に努めています。

1996年、教科教育学を中心とする教育研究者養成を目的とした大学院連合学校教育学研究科(博士課程)を設置しました。

東京学芸大学には12の附属学校・特別支援学校があります。また、現職教員支援センター機構、先端教育人材育成推進機構など教員養成に特化した機構・センターが充実しています。

(2)学部名、教員数、学生数(2022年5月1日現在)
学部名：教育学部

教員数：263名

学生数：5164名(学部生4375名、大学院生773名、特別専攻科16名)

○国際交流の実績

・国際交流協定数：64(2022年5月1日現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：152名(2022年5月1日現在)

2021年度：145名(2021年5月1日現在)

2020年度：158名(2020年5月1日現在)

・教員研修留学生の受入実績：

2022年度：5名

2021年度：9名

2020年度：10名



◇教員研修コースの概要・特色

○コースの特色

教育学研究科の所属教員のもと、幅広い分野で教育に特化した研修指導を受けることができます。また、附属学校の見学や交流授業なども行っています。

十分な日本語力を有していない場合は、初めの1学期間、留学生センターの日本語コースで集中的に日本語を学ぶことができます(初級クラス：週10コマ程度×15週)

○受入定員：20名

○研修コースの概要

(1)日本語教育・日本理解教育

初級から上級まで5レベルの日本語科目が開講されています。研修生はそれぞれの日本語能力に応じた日本語科目を受講することができます。また、英語ならびに日本語による日本理解科目、日本人学生と一緒に履修できる多文化共修科目も開講されています。

(2)特別演習

来日直後の1学期間、日本語と日本文化ならびに日本の学校制度、学校教育をテーマとした英語講義や学校見学などを週1回行います。研修生間のプレゼンテーション、ディスカッションも行います。

(3)専門教育

指導教員の指導のもとで以下の研修を行います。専門教育科目の履修、個人研究、学校見学、実習などを行います。

(4)見学や体験学習

地域芸能のワークショップ、歌舞伎など伝統芸能の鑑賞及び文化体験、相撲見学や近隣の施設見学、附属学校での見学・交流なども行います。

◇修了生へのフォローアップ

・研修の成果を報告書として刊行し、研修生および大学教育機関へ送付します。

・教員研修留学プログラムおよび修了留学生のウェブサイト、修了留学生のFacebookページを設け、情報発信の充実に努めています。

<https://www.u-gakugei.ac.jp/~gisec/program03/index.html>

<https://www.facebook.com/GisecTokyoGakugeiUniversity>

◇宿 舎

○宿舎数

国際交流会館：単身室48室

○宿舎費(前納無)

国際交流会館単身室：5,900円/月

*上記金額には光熱水費等の金額は含まれない。

○宿舎設備・備品

ベッド、机、椅子など

○宿舎周辺の生活情報、通学時間：徒歩約10分

◇問い合わせ先

大学所在地

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

担当部署 学務部 国際課 留学生支援係

連絡先 TEL：+81-42-329-7763

FAX：+81-42-329-7765

E-MAIL：ryuugaku@u-gakugei.ac.jp

<https://www.u-gakugei.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
15001	櫻井 眞治 教授	sakurai@u-gakugei.ac.jp	総合教育実践	授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:タイ2名	
15002	山田 雅彦 教授	yamadama@u-gakugei.ac.jp	総合教育実践	学習指導の理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと	
15003	梶井 芳明 准教授	ykajii@u-gakugei.ac.jp	総合教育実践	教授・学習心理学, 教育評価, 授業研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと	
15004	高橋 純 教授	takaiun@u-gakugei.ac.jp	総合教育実践	教育工学,情報教育,学校におけるICT活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・受入実績:韓国2名、インドネシア1名	
15005	古屋 恵太 准教授	kfuruya@u-gakugei.ac.jp	総合教育実践	近代教育思想の批判に基づく現代教育哲学の考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解・専門書読解が可能なこと	
15006	大井田 義彰 特任教授	oida@u-gakugei.ac.jp	国語教育	日本近代文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと	
15007	齋藤ひろみ 教授	shiromi@u-gakugei.ac.jp	国語教育	日本語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと	
15008	白埜 彩子 教授	shirose@u-gakugei.ac.jp	国語教育	日本語学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと	
15009	疋田 雅昭 准教授	hikita@u-gakugei.ac.jp	国語教育	日本近代文学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語		・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと	
15010	井ノ口 哲也 教授	inokuchi@u-gakugei.ac.jp	社会科教育	中国思想,日本儒学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 中国語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと	
15011	及川 英二郎 教授	egikawa@u-gakugei.ac.jp	社会科教育	日本近現代史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと	
15012	田中 比呂志 教授	tanakah@u-gakugei.ac.jp	社会科教育	中国近現代史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと	
15013	椿 真智子 教授	tsubaki@u-gakugei.ac.jp	社会科教育	文化・歴史地理学, 地域文化論, 景観論, エスニック研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと	
15014	中村 光二 教授	knaka@u-gakugei.ac.jp	数学教育	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと	
15015	西村 圭二 教授	knishi@u-gakugei.ac.jp	数学教育	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと	
15016	清野 辰彦 准教授	tseino@u-gakugei.ac.jp	数学教育	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと	
15017	成田 慎之介 准教授	snarita@u-gakugei.ac.jp	数学教育	算数教育, 数学教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと	

15018	鎌田 正裕 教授	masahirok@nifty.com	理科教育	初等・中等レベルの理科教育における教材開発およびそれらを利用した指導法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:ナイジェリア1名
15019	國仙 久雄 教授	kokusen@u-gakugei.ac.jp	理科教育	無機化学,化学教育(教材開発,教授方法等)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で化学又は化学教育分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと
15020	松浦 執 教授	shumats0@gmail.com	理科教育	理科教育での情報技術の利用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:シンガポール1名
15021	荒川 悦雄 教授	arakawae@u-gakugei.ac.jp	理科教育	物理学, 放射光科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績:ポツワナ1名
15022	Voegli Wolfgang 准教授	wvoegli@u-gakugei.ac.jp	理科教育	物理学, X線光学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語 ドイツ語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと
15023	生尾 光 准教授	ikuo@u-gakugei.ac.jp	理科教育	物理化学, 化学教育(教材開発)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で化学又は化学教育分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/日常会話が可能なこと ・受入実績:シンガポール1名
15024	中西 史 准教授	fuminaka@u-gakugei.ac.jp	理科教育	生物教育における教材および実験・フィールド実習の開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15025	中地 雅之 教授	nakaji@u-gakugei.ac.jp	音楽教育	日本の音楽教育, 即興表現・器楽教育について	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと
15026	笠原 広一 准教授	kasahara@u-gakugei.ac.jp	美術・工芸教育	美術教育ならびにArts-Based Researchによる実践研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15027	西村 德行 准教授	nishimur@u-gakugei.ac.jp	美術・工芸教育	美術教育における理論研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・研究課題が明確な者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと
15028	坂口 謙一 教授	kentech@u-gakugei.ac.jp	技術教育	日本の学校内の技術・職業教育について、現状及び歴史的形成過程の特徴を考察する	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15029	大谷 忠 教授	t-ohitani@u-gakugei.ac.jp	技術教育	技術科教育学, 木材加工学, STEM/STEAM教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと
15030	倉持 清美 教授	kkiyomi@u-gakugei.ac.jp	家庭科教育	保育学習	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15031	渡瀬 典子 准教授	watase@u-gakugei.ac.jp	家庭科教育	家庭科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15032	藤田 智子 准教授	fujitomo@u-gakugei.ac.jp	家庭科教育	家庭科教育学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15033	萬羽 郁子 准教授	ibamba@u-gakugei.ac.jp	家庭科教育	住居学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15034	粕谷 恭子 教授	ksy0811@u-gakugei.ac.jp	英語教育	英語科教育学/小学校英語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:韓国6名
15035	高山 芳樹 教授	yoshiki@u-gakugei.ac.jp	英語教育	英語科教育学/発音指導、音読指導。教材開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15036	馬場 哲生 教授	babatets@u-gakugei.ac.jp	英語教育	英語科教育学/音声指導、文法指導、シラバス・教材・授業	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:コンゴ(民)1名
15037	阿部 始子 准教授	mabe2015@u-gakugei.ac.jp	英語教育	英語科教育学/小学校英語教育教育, 国際理解教育, 地球市民の育成	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと 受入実績:インドネシア1名、韓国1名
15038	臼倉 美里 准教授	minomisa@u-gakugei.ac.jp	英語教育	英語科教育学/日本人の英語学習者の読解プロセス、リーディング指導、リメディアル教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと ・受入実績:韓国2名

15039	北澤 武 教授	ktakeshi@u-gakugei.ac.jp	情報教育	初等・中等教育におけるICT活用, 教育工学, 情報教育, 学習科学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・情報基礎技術を身につけていること ・日本語/専門書の読解ができること ・英語/専門書の読解ができること
15040	吉田 伊津美 教授	yoshida@u-gakugei.ac.jp	幼児教育	幼児期の運動発達	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15041	平野 麻衣子 准教授	hiranoma@u-gakugei.ac.jp	幼児教育	幼児教育学, カリキュラム, 実践	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15042	水崎 誠 准教授	mizusaki@u-gakugei.ac.jp	幼児教育	幼年期音楽教育における理論と実践	<input checked="" type="checkbox"/> 保育士 <input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと
15043	村山 拓 准教授	takumvn@u-gakugei.ac.jp	特別支援教育	特別ニーズ教育, インクルーシブ教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15044	金子 真理子 教授	mkaneko@u-gakugei.ac.jp	学校教育課題	教師, カリキュラムに関する社会学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15045	伊藤 秀樹 准教授	hideito@u-gakugei.ac.jp	学校教育課題	教育問題(不登校, 非行, 子どもの貧困など), 生徒指導, キャリア教育に関する教育社会学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15046	腰越 滋 准教授	koshigoe@u-gakugei.ac.jp	学校教育課題	教育に関するアクチュアルな問題群(特に社会化論)を, データ解析を含む教育社会学方法論により分析・考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15047	林 尚示 教授	mhayashi@u-gakugei.ac.jp	学校教育課題	特別活動, 総合的な学習(探究)の時間, 生徒指導, 進路指導, 人権教育等の教育方法学的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15048	李 修京 教授	skdragon@u-gakugei.ac.jp	国際理解・多文化共生教育	多文化共生教育・人権教育, 在日(Zainichi)研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 韓国語 英語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の講義理解が可能なこと ・日本語, 韓国語と英語での指導可能
15049	小山 英恵 准教授	khanae6@u-gakugei.ac.jp	国際理解・多文化共生教育	カリキュラム研究, 教育方法, 音楽教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で教育学を専攻した者 ・日本語での講義理解が可能なこと
15050	見世 千賀子 准教授	mchika@u-gakugei.ac.jp	国際理解・多文化共生教育	多文化教育, 異文化間教育, 帰国子女教育, 外国人児童生徒教育, 市民性教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・日本語での講義理解が可能なこと
15051	松川 誠一 教授	seiichim@u-gakugei.ac.jp	環境教育	ジェンダー研究・労働研究・経済社会学・環境社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15052	橋本 美保 教授	hmiho@u-gakugei.ac.jp	教育史	日本の教育, 学校, 教師に関する歴史的考察/日本と欧米の教育交流の歴史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解と英語/専門書読解が可能なこと
15053	遠座 知恵 准教授	kanecom@u-gakugei.ac.jp	教育史	教育, 学校, 教師に関する歴史的考察	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解と英語/専門書読解が可能なこと
15054	岡 智之 教授	okatom@u-gakugei.ac.jp	日本語教育	日本語教育・言語学・異文化間教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 韓国語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績:韓国1名
15055	許 夏玲 教授	hlhui@u-gakugei.ac.jp	日本語教育	日本語教育学・対照言語研究・談話研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語での指導可能
15056	原田 和雄 教授	harada@u-gakugei.ac.jp	生物学	生物学, 分子生物学, 理科教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと
15057	有澤 知乃 准教授	arisawa@u-gakugei.ac.jp	民族音楽学	民族音楽学, 音楽教育, 芸能研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	2人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語または英語での専門書購読, 論文執筆, 講義受講が可能なこと ・英語での指導可能 ・受入実績:アルゼンチン1名
15058	下田 誠 准教授	shimoda@u-gakugei.ac.jp	歴史学	中国古代史, 東アジア史	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 中国語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15059	小西 公大 准教授	kkodai@u-gakugei.ac.jp	社会人類学	文化人類学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと

15060	水津 嘉克 准教授	suitsu@u-gakugei.ac.jp	社会学	社会学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15061	杉森 伸吉 教授	sugimori@u-gakugei.ac.jp	学校心理	社会心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語・英語/専門書読解が可能なこと
15062	関口 貴裕 教授	sekiguti@u-gakugei.ac.jp	学校心理	学習過程の認知心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15063	品田 瑞穂 准教授	shinada@u-gakugei.ac.jp	学校心理	対人関係と対人認知の社会心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15064	犬塚 美輪 准教授	minuzuka@u-gakugei.ac.jp	学校心理	読み書きの認知心理学, 教授法	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15065	榎原 知美 准教授	tomo1120@u-gakugei.ac.jp	学校心理	認知発達心理学, 文化心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15066	木村 守 教授	mkimura@u-gakugei.ac.jp	中国語教育	中国文学・中国語教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語の専門書の読解と講義の理解が可能なこと
15067	新海 宏成 准教授	shinkai@u-gakugei.ac.jp	スポーツバイオ メカニクス	児童・生徒・スポーツ選手の動作解析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15068	池田 一成 教授	kazunari@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	認知と適応の心理生理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語・英語/専門書読解が可能なこと
15069	橋本 創一 教授	hashimo@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	障害児心理学, 教育臨床学, 臨床発達心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15070	及川 恵 准教授	oikwmgm@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	臨床心理学, 健康心理学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15071	工藤 浩二 教授	kojikudo@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	教育相談	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・英語/専門書読解が可能なこと
15072	福井 里江 准教授	fukui@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	臨床心理学, 精神保健学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと
15073	松尾 直博 教授	nmatsuo@u-gakugei.ac.jp	臨床心理	教育相談(スクールカウンセリング), 生徒指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15074	服部 哲則 講師	hattori@u-gakugei.ac.jp	保存科学	文化財の保存・修復に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/専門書読解が可能なこと
15075	内田 賢 教授	ZXE07523@nifty.ne.jp	経営学	国際経営と労務管理	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと
15076	小澤 英実 准教授	eozaawa@u-gakugei.ac.jp	アメリカ文学・文 化	アメリカ文化・文学, 日本現代演劇	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・日本語での講義理解可能 ・英語指導可能
15077	鉄矢 悦朗 教授	tetsu@u-gakugei.ac.jp	デザイン教育	デザイン教育, 美術教育における実践的研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・日本語/講義理解が可能なこと ・英語/日常会話が可能なこと ・研究課題が明確な者
15078	佐々木 幸寿 教授	koiyus@u-gakugei.ac.jp	教育行政	教育行政, 教育経営, 教育制度	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15079	前原 健二 教授	maehara@u-gakugei.ac.jp	教育行政	教育行政, 教育経営学, 教育制度	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻していること ・日本語/講義理解が可能なこと ・受入実績: ジンバブエ1名
15080	岩田 康之 教授	iwatay@u-gakugei.ac.jp	教師教育	教師教育制度・教師教育カリキュラム	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・大学で当該分野を専攻した者

15081	上杉 嘉見 准教授	uesugi@u-gakugei.ac.jp	カリキュラム論・ メディア教育	メディア・リテラシー教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	・日本語/講義理解, 専門書読解が可能なこと ・受入実績: 韓国1名
15082	末松 裕基 准教授	hiroki-s@u-gakugei.ac.jp	教育経営	学校経営, スクールリーダーシップ開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語	1人	・大学で当該分野を専攻した者 ・英語での指導可能 ・英語/専門書読解が可能なこと 受入実績: ガーナ1名、ジンバブエ1名、インド1名、マラウイ1名、マレーシア1名、コンゴ(民)1名、モザンビーク1名



横浜国立大学 (神奈川県)

このコースでは指導教員のもと、教育方法論から各教科まで、学校教員が必要とするあらゆる問題に関する勉学・研究が可能です。

◇大学紹介

○大学の概要

横浜国立大学は、神奈川師範学校、神奈川青年師範学校、横浜経済専門学校及び横浜工業専門学校を包括して1949年に誕生した総合国立大学です。現在は約10,000人の学生と約1,000人の教職員を要しています。また首都圏に位置しているので学術、文化、芸術の各分野において優れた研究環境をもっています。

○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
2022年度：751名（2022年5月1日現在）
2021年度：742名（2021年5月1日現在）
2020年度：890名（2020年5月1日現在）
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2022年度：0名
2021年度：1名（アルゼンチン）
2020年度：1名（モンゴル）

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

受入れ講座が変化に富み、さまざまな専門分野の研修生の受入れが可能です。また、マン・ツー・マン方式の教育を重視しているので研修生のニーズに十分応じられます。

○受入定員 3人

○研修コースの概要

- ・日本語教育
(7)日本語研修コース（指導教員が必要と判断する場合）
2023年10月～2024年3月の半年間。
(1)補充コース
（日本語研修コース修了後、）各研修生の希望及び日本語運用能力に応じて本学全体の留学生向け日本語クラスに参加することができます。
- ・専門教育
(7)形態
指導教員が中心となり学生チューターの協力を得ながら各専門分野の立場から個別指導を実施しています。希望及び必要に応じて、学部及び大学院の開講科目に参加できます。指導教員の中には、英語での指導が可能な者もいます。
(1)英語による授業科目
全体に対する英語による授業は開設していませんが、国際教育センターで開講している国際交流科目（英語による）が受講できます。
- ・見学・地域交流等の参加型科目
日本の学校教育への理解と、教員としての資質向上を目的として学校機関等を訪問し、研究発表会などに参加することができます。

◇修了生へのフォローアップ

研修終了後も必要に応じてメール等で相談に応じています。

◇宿 舎

大学の宿舎への入寮を希望する教員研修留学生は、常盤台インターナショナルレジデンス(個室)に優先的に入居することができます。

- 宿舎数：個室（16㎡）166室
- 宿舎費：賃料 43,500円/月
共益金 6,000円/月
水道光熱費 12,000円/月（税別）
入居一時金 50,000円（税別）

○宿舎設備・備品：家具、家電付き

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

横浜は東京に近く、古くから国際港として外国との窓口として発展し、多くの外国人が生活していて、留学生にとって住みやすい環境です。大学敷地内のため通学時間0分、電車賃もかかりません。

◇問合せ先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-8
横浜国立大学学務・国際戦略部
グローバル推進課留学生係
TEL：045-339-3131 FAX：045-339-3189
メールアドレス：kokusai.shien@ynu.ac.jp
URL：<https://www.whystudyat.ynu.ac.jp/international/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
16001	松葉口 玲子 教授	matsubaguchi-reiko-yb@ynu.ac.jp	消費者環境教育	生活環境教育、消費者市民教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16002	河野 俊之 教授	kawano-toshiyuki-nk@ynu.ac.jp	日本語教育	日本語教育のためのカリキュラム研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。日本語教育の経験を有すること。モンゴル(1名)	
16003	橋本 ゆかり 教授	hashimoto-yukari-ky@ynu.ac.jp	日本語教育	第二言語としての日本語の習得研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。日本語教育の経験を有すること。	
16004	斎田 智里 教授	saida-chisato-mr@ynu.ac.jp	外国語教育	外国語教育学、教育測定学、言語テスト論に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及び英語	1名	大学で当該分野を専攻した者、または英語教師。日本語:講義の内容を理解できること。アカデミックな英語運用能力を有すること。	
16005	尾島 司郎 教授	ojima-shiro-gz@ynu.ac.jp	英語教育	英語を対象とした第二言語習得研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及び英語	1名	英語教師で、CEFRでB2以上の英語運用力(読む・書く・話す・聴く)。モロッコ(1名) 1月26日修正(削除)	
16006	鈴木 允 准教授	suzuki-makoto-wt@ynu.ac.jp	社会科教育	地理教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16007	加藤 圭司 教授	kato-keiji-px@ynu.ac.jp	理科教育	初等・中等教育における理科教育の現状と課題(特に学習指導法に関して)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	大学で当該分野を専攻した者。日本語:専門書読解が可能なこと。	
16008	和田 一郎 教授	wada-ichiro-sd@ynu.ac.jp	理科教育	日本の理科授業の分析と自国との比較、理科授業のデザイン	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	現職の小・中・高の教員並びに大学教員。日本語:講義・専門書理解が可能なこと。	
16009	小林 大介 准教授	kobayashi-daisuke-ks@ynu.ac.jp	林産学	木材と人間との関係に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16010	鬼藤 明仁 教授	kito-akihito-ch@ynu.ac.jp	技術教育	技術科の学習指導	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16011	堀内 かおる 教授	horichi-kaoru-cr@ynu.ac.jp	家政教育	家庭科の授業・カリキュラム研究、男女共同参画社会に向けた教育実践・教師教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及び英語	1名	日本語での講義の内容を理解できること。	
16012	杉山 久仁子 教授	sugiyama-kuniko-mh@ynu.ac.jp	食物学	食物の調理に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16013	河野 克典 教授	kono-katsunori-mn@ynu.ac.jp	音楽	音楽	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及びドイツ語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16014	島田 広 教授	shimada-hiroshi-js@ynu.ac.jp	作曲	ソルフェージュ、音楽理論、作曲	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16015	中嶋 俊夫 教授	nakaiima-toshio-cv@ynu.ac.jp	音楽教育	音楽教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語及びイタリア語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。韓国(1名)	
16016	小池 研二 教授	koike-kenji-fm@ynu.ac.jp	美術教育	美術教育	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16017	原口 健一 准教授	haraguchi-kenichi-kx@ynu.ac.jp	工芸	工芸、木工	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16018	渡部 匡隆 教授	watanabe-masataka-th@ynu.ac.jp	特別支援教育	知的障害児の心理、自閉症療育、応用行動分析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	日本語:講義の内容を理解できること。	
16019	徳永 亜希雄 教授	tokunaga-akio-wt@ynu.ac.jp	特別支援教育	特別支援教育におけるICF(国際生活機能分類)の活用	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1名	ICFについて基本的な理解があり、日本語での講義の内容を理解できること。	

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



新潟大学 (新潟県)

日本の教育実践および教育制度に対する多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意。個別指導や関連する授業を受講する他、リサーチ・テーマに応じて学校現場訪問の機会も用意しています。

◇大学紹介

○大学の概要

新潟大学は1949年に設立され、10学部、5大学院研究科、医歯学総合病院を有し、約12,200人の学生と約3,300人の教職員を擁しています。日本海に面している県にある大学としては、最大規模の大学です。新潟市に2つのキャンパスがあります。市の中心部に位置する旭町キャンパスには、医学部、歯学部および附属新潟小学校、中学校、特別支援学校があり、市の西部にある五十嵐キャンパスには、教育学部のほか8学部があります。新潟市は、日本海に面し、その背後には、日本有数の米の産地である越後平野が広がっています。新潟市には、東京から新幹線で2時間で到着することができます。はじめて新潟に来た方は、東京から2時間のところに、これほど雄大な平野に囲まれ、日本海を眺望することのできる知的コミュニティが存在することに驚愕します。また、その住環境の良さ、伝統的な日本の食文化が生き続けていることなどにも感銘を受けることでしょう。

教員研修留学生のためのプログラムを提供している教育学部は、約1,000名の学生および大学院生が所属しています。この学部は、社会科学教育、国語教育、英語教育、家庭科教育、技術科教育、数学教育、理科教育、保健体育、音楽教育、美術教育、学校教育学、教育心理学、臨床心理学、および特別支援教育のそれぞれの分野を専門とする70名余の教員から構成されています。

○国際交流の実績

- ・大学間交流協定：30カ国・地域 102件
- ・学部間交流協定：34カ国・地域 258件

- ・留学生数及び教員研修留学生受入れ数（5月現在）

2022年：留学生数 383人、教研究生 0人

2021年：留学生数 366人、教研究生 0人

2020年：留学生数 468人、教研究生 0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

日本の教育実践および教育制度に対する国際的な多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意しています。プログラムに深い見識を有する教員（教育学部）が、プログラムの運営を行います。個々のリサーチ・テーマに応じて、附属学校または新潟県内の公立学校における観察参加など、現場訪問の機会を用意しています。

○受入定員 2人

○研修コースの概要

- ・日本語教育

新潟大学国際センターにおいて半年間にわたり日本語集中プログラムを受講します。

- ・専門教育

日本語教育プログラム終了後、次のプログラムに所属し、1年間、自分の研究テーマを追究します。プログラムにおいて、導入的授業を受講し、その後、個別指導、ゼミ・授業の受講および学校現場において実践的な教材開発、教育体験を持ちます。

平和教育プログラム

日本における平和教育の歴史や今日的課題を学び、研修生の母国において用いられる平和教育の教材開発を行います。

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後も必要に応じてメール等で相談に応じています。

◇宿 舎

- ・新潟大学国際交流会館

○宿舎数・宿舎費

単身用：43室・月額 22,000円

○設備：バス、トイレユニット、キッチンユニット、給湯設備、冷暖房用空調設備

○備品：ベッド、机、椅子、書棚、洋服タンス、食器棚（テーブル付）、食卓イス、ガスコンロ、冷蔵庫、電子レンジ、消火器

外国人研究者および留学生のための宿舎としてキャンパス内に国際交流会館があります。

また、大学近くのアpartを「生協委託宿舎」として、留学生に提供しています。

◇問合せ先

<担当部署>

新潟大学学務部留学交流推進課

住所：〒950-2181

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050

番地

TEL：+81-25-262-6189（直通）

FAX：+81-25-262-7519

Email：intl-scholarship@adm.niigata-u.ac.jp

<ウェブサイト>

国際交流・留学情報：

<https://www.niigata-u.ac.jp/international/>

新潟大学：

<https://www.niigata-u.ac.jp/>

大学名： 新潟大学（大学番号17）

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科 等名	教育学部			コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入 可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
				17001	相庭 和彦教授	kaiba@ed.niigata-u.ac.jp	国際教育 成人教育	平和教育プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	英語による日常会話が可能であること。
			17002	釜本 健司准教授	kamamoto@ed.niigata-u.ac.jp	社会科教育						
			17003	前田 洋介准教授	y.maeda@ed.niigata-u.ac.jp	地理教育						
			17004	小林 繁子准教授	s-kobayashi@ed.niigata-u.ac.jp	歴史教育						

※「研修の対象者」は該当する方（両方に該当する場合は両方）に☑を付けてください。

上越教育大学 (新潟県)

教職経験を有する現職教員が、高度な能力の習得と研究を行います。

◇大学紹介

○大学の概要

本学の特色は、学校教育に関する理論的・実践的な研究と教育実践の推進にあるため、理論的専門科目及び各教科の実践的な実習科目が開講され包括的な教育者養成の教育を行っています。

大学がある上越市は、歴史的文化財が豊富であると同時に自然環境にも恵まれ、雪国を代表する都市として有名です。東京からは、北陸新幹線を用いて約2時間で来ることができます。

○国際交流の実績(2022年10月現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：留学生数31人

2021年度：留学生数37人

2020年度：留学生数32人

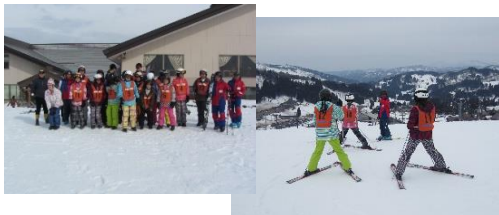
・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：教員研修留学生2人

2021年度：教員研修留学生5人

2020年度：教員研修留学生3人

～ スキーのつどい ～



◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

本学の大学院は現職教員のさらなる質向上のための再教育を目的の1つとしています。そのため、大学院入学定員中3分の2程度を占める現職教員が学んでおり、留学生は教員としての経験を持つ日本人学生との有意義な交流が期待できます。

○受入定員：5名

○研修コースの概要

・日本語教育

文部科学省が指定する日本語研修コースで6ヶ月の日本語教育を受けます。ただし、一定の日本語能力を有する場合は、上越教育大学で1年半の専門教育を受けます。

6か月の日本語教育期間終了後も、レベルに応じ上越教育大学で日本語教育を受けることができます。

・専門教育

【1年コース（日本語研修コースを受講した者）】

・基礎日本語補講（作文・会話・読解）を受講します。

・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。

【1年半コース（日本語研修コースを受講しない者）】

・日本語補講（作文・会話・読解）を受講します。

・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。

・見学・地域交流等の参加型科目

各学生の専門や関心領域に応じて、初等教育の現場での教育実践体験をします。

・その他

チューターのシステムを導入し、日本人学生1名が個別でサポートをする体制が整っています。

また、年間をとおして日本文化や地域文化を体験できる行事を実施しています。

◇修了生へのフォローアップ

修了生に対し、本学が毎月配信している「国際交流のひろば」や「留学生ネットワーク」とおして情報を配信しています。

◇宿 舎

○宿舎数

・単身室：15室 ・夫婦室：3室

○宿舎費

・単身室：5,900円/月 ・夫婦室：9,500円/月

※共益費が別途かかります。(1,500円/月)

※学生宿舎入居に係る経費の支払いは、入学時に届け出いただいた口座から、当月分を毎月、自動振替します。

○宿舎設備・備品

・単身室：ミニキッチン、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベッド、片袖机等

・夫婦室：台所、ユニットバス、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベッド2、片袖机等

○宿舎周辺的生活情報、通学時間

キャンパス内の緑に囲まれた一面に、日本人学生との混住方式による国際学生宿舎があります。

◇問合せ先

所在地 〒943-8512

新潟県上越市山屋敷町1番地

担当部署 研究連携課国際交流・地域連携チーム

連絡先 TEL:025-521-3299

FAX:025-521-3621

E-mail:ryugaku@juen.ac.jp

ホームページ: <https://www.juen.ac.jp/> -045-

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院学校教育研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）	
18001	河野 麻沙美 准教授	masami@juen.ac.jp	教育方法学・カリキュラム研究・教授学習過程	授業研究、教科書と授業の比較研究、教室談話分析	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 (モンゴル 1人 ・ カザフスタン 1人)	
18002	池田 吉史 准教授	yosifumi@juen.ac.jp	特別支援教育	特別支援教育（主に知的障害・発達障害の心理学）	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること	
18003	小林 優子 准教授	yuuko@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の特別支援教育（主に聴覚障害児教育）に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。	
18004	坂口 嘉菜 講師	kana@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の聴覚障害教育・言語指導法に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。	
18005	野口 孝則 教授	noguchi@juen.ac.jp	栄養（食・健康）・食文化・食育	日本の栄養学や食文化・食育に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。	
18006	押木 秀樹 教授	oshiki@juen.ac.jp	書写書道	国語科書写教育とその基礎としての文字・書字に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力、各専門領域の基礎的能力、明確な研究テーマを有していること。	
18007	小笠 裕二 教授	yuji@juen.ac.jp	国文学	国語とその教育に関する諸領域の研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力、各専門領域の基礎的能力、明確な研究テーマを有していること。	
18008	大場 浩正 教授	hohba@juen.ac.jp	英語教育学、教育方法学	英語教育学や 教育方法学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	制限なし	日常生活に支障のない程度の日本語能力および専門分野の基礎的知識を有していることが望ましい。 (コスタリカ 1人・ミャンマー 1人・ブラジル 1人・パキスタン 1人・マラウイ 1人)	
18009	瀧澤 典子 助教	tnoriko@juen.ac.jp	外国語教育	日本の学校における英語教育に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語、簡単なスペイン語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 (コロンビア 1人)	
18010	橋本 大樹 助教	daiki@juen.ac.jp	音声学・音韻論	英語・日本語における発音と音声学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	2人	日本で発音のことや音声学を学びたい方を歓迎します。前もってメール (daiki@juen.ac.jp) してください。	
18011	浅倉 有子 特任教授	asakura@juen.ac.jp	日本史・地域史	日本史・地域史に関わる内容	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	一定程度の日本語能力、特に漢字をある程度読めること。	
18012	小島 伸之 教授	kojima@juen.ac.jp	法律学	近現代国家・社会に関するテーマを中心にした諸領域に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。	
18013	志村 喬 教授	shimura@juen.ac.jp	社会科教育学・地理教育学	社会科教育学・地理教育学に関する諸研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	講義を理解できる日本語能力を有していること。	
18014	下里 俊行 教授	simosato@juen.ac.jp	歴史学	世界の歴史研究についての助言・指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語、ロシア語	1人	研究テーマが明確であること。 (ガーナ 1人 ・ マラウイ 1人)	
18015	山縣 耕太郎 教授	kotaro@juen.ac.jp	地理学	地理学・環境科学の諸領域に関わる研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語	2人	研究テーマが明確であること。 (マラウイ 1人)	
18016	吉田 昌幸 准教授	yoshida@juen.ac.jp	経済学	経済学、経済に関するテーマを中心とした講義・演習への参加と個別指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力と明確な研究テーマを有していること。	
18017	岩崎 浩 教授	iwasaki@juen.ac.jp	数学教育・授業研究・教師教育	数学教育に関する講義・演習への参加と個別指導等を中心とした理論的及び実践的な研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、専門書が読める英語能力、数学や数学教育の基本的な知識を有していること。	
18018	布川 和彦 教授	nunokawa@juen.ac.jp	数学教育学	小学校算数や中学校数学の教材開発や授業デザインについて講義、演習への参加、個別指導、学校参観等を通して研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、(簡単な)英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。算数・数学の教材や学習に関心のあること。	
18019	林田 秀一 教授	hayasida@juen.ac.jp	代数学	代数学に関する研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、英語、ドイツ語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。	
18020	下村 博志 准教授	simomura@juen.ac.jp	化学教育	講義・演習への参加と個別指導を中心とした研修。教育に用いる自作分析器の開発。滴定法、比色法や黒鉛炉原子吸光法を用いる基礎的な環境分析実験。	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力、明確な研究テーマを有していること。	

コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件（語学能力、専門能力等）、受入実績（過去5年間の受入国、人数）
18021	谷 友和 准教授	tani@juen.ac.jp	植物学・生物学教育	植物学・生物学教育に関連した大学院開講科目への参加、植物学や生物学全般に関する教材開発	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18022	阿部 亮太郎 教授	aberyo@juen.ac.jp	作曲	作曲関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18023	上野 正人 教授	mueno@juen.ac.jp	音楽	音楽関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18024	時得 紀子 教授	tokie@juen.ac.jp	音楽教育学	音楽教育学関連の大学院開講科目への参加	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18025	尾崎 祐司 教授	ozaki@juen.ac.jp	音楽科教育	日本の学校音楽教育の実践について	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語での講義が理解できること。 (ジンバブエ 1人)
18026	玉村 恭 准教授	tamamura@juen.ac.jp	音楽学	音楽学関連の大学院開講科目への参加	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18027	長谷川 正規 准教授	hasegawa@juen.ac.jp	器楽（管楽器）・指揮	器楽・指揮関連の大学院開講科目への参加、個人レッスンによる実技指導	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力、音楽上の基礎的能力を有していること。
18028	洞谷 亜里佐 教授	douya@juen.ac.jp	絵画（日本画・フレスコ画） 古典技法研究	・大学院開講科目への参加 ・実技の個人指導 ・作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18029	五十嵐 史帆 教授	shiho@juen.ac.jp	美術科教育	日本の学校における美術教育の実践について 大学院開講科目や地域でのワークショップへの参加	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 また、開講科目を受講する場合には、内容を理解できる日本語能力を有していること。（チリ 1人）
18030	安部 泰 准教授	abeyasu@juen.ac.jp	視覚デザイン	・大学院開講科目への参加 ・実技の個人指導 ・作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18031	松尾 大介 教授	matsuo@juen.ac.jp	彫刻	大学院開講科目への参加 ・実技の個人指導、 作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18032	愈 期天 講師	yoo@juen.ac.jp	陶芸	大学院開講科目への参加・実技の個人指導、 作品制作	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語、韓国語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること
18033	周東 和好 教授	shuto@juen.ac.jp	体育科教育学、 スポーツ運動学	体育授業に関する研修、動きの指導理論に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語（必要に応じて英語）	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18034	原 瑞穂 准教授	mizuho@juen.ac.jp	日本語教育、 外国語教育、 国際理解教育、 多文化教育	日本語・外国語教育及び国際理解・多文化教育の カリキュラムや授業のデザイン、当該領域を 主とした教員養成の方法に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語または 英語	2人	・授業に日本語で参加できること ・研究室メンバーとの協働研究に積極的に取り組むこと。
18035	堀 健志 准教授	thori@juen.ac.jp	教育社会学	学校から職業への移行の社会学、学校社会学、 ジェンダーの社会学に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力を有していること。
18036	安藤 知子 教授	tomoko@juen.ac.jp	教育経営 (学校組織論、 教育制度論)	日本における学校組織マネジメントや教育制度・ 政策に関する研修	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。 (インド 1人)
18037	内藤 美加 教授	mikan@juen.ac.jp	認知発達心理学	認知発達の文化的相違にかんする検討	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語（英語）	1人	日本語でのコミュニケーションが可能であること。
18038	藤谷 元子 准教授	fujitani@juen.ac.jp	国際教育 教師教育	教師教育のためのカリキュラム開発と評価	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語 英語 フランス語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18039	山田智之 教授	tomoyuki@juen.ac.jp	キャリア教育	学校等におけるキャリア教育に関わる研修・研	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)にを付けてください。

1. 幼児期から大学院に至る日本の教育事情について附属学校などの機関と連携して詳細に学ぶことができます。
2. 環日本海の文化について学ぶことができます。
3. 海から高山にいたる自然環境について学ぶことができます。

◇大学紹介

○大学の概要

本学は、2005年10月に富山大学（1949年設立）、富山医科薬科大学（1975年設立）及び高岡短期大学（1983年設立）の3大学の再編統合により発足した大型総合国立大学である。

2022年5月現在、学生数は学部・大学院合わせて約9,000人である。また、学術交流協定を32か国・地域141機関と結び、積極的に留学生を迎え入れており、国際機構を中心に受け入れ体制の整備も進んでいる。

学部：人文学部，教育学部，経済学部，理学部，工学部，都市デザイン学部，医学部，薬学部，芸術文化学部

大学院：人文社会芸術総合研究科，持続可能社会創成学環，理工学研究科，医薬理工学環，総合医薬学研究科，教育実践開発研究科，生命融合科学教育部，医学薬学教育部，理工学教育部

○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
2022年度：266人
2021年度：297人
2020年度：313人
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入実績
2022年度：0人
2021年度：1人
2020年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

留学生の希望を加味して、指導教員が関係教員の協力を得て、カリキュラムを編成する。また、附属学校などの機関と連携し、日本の教育事情についても詳細に学ぶことができる。

○受入定員 1名

○研修コースの概要

・日本語教育

①富山大学国際機構日本語研修コース

期間：2023年10月1日～2024年3月31日

②補講

日本語課外補講：4月～9月，10月～3月
希望者は能力にあったクラスを受講できる。

レベル別コース：3コース（初級，中級，上級）

・専門教育

期間：2024年4月1日～2025年3月31日

研究課題を設定し、指導教員及び関係教員の協力により指導を行う（英語による講義は特に行ってない）。日本語能力に応じて1年半コースとすることも可。

・見学・地域交流等の参加型科目

留学生一般を対象とする富山県内の見学旅行を行っている。

◇修了生へのフォローアップ

・富山大学教員研修留学生 修了後のキャリアパス

母国で教員として勤務している者が殆どであるため、帰国後教員を続ける者が多い。
SNSやメール等を通して近況を報告している。

◇宿 舎

国際交流会館（五福）の概要

○宿舎数

- ・単身用：34室
- ・夫婦用：5室
- ・世帯用：1室

○宿舎費

- ・単身用：5,900円（月額）
- ・夫婦用：9,500円（月額）
- ・世帯用：14,200円（月額）

○宿舎設備・備品

電磁調理器付キッチン，バス，トイレ，エアコン，ベッド，冷蔵庫，机，椅子など
居室でのインターネット接続が可能（別途申請が必要）

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学からは約2kmの距離にあり，自転車や徒歩での通学が可能

◇問合せ先

大学所在地：〒930-8555
富山市五福3190

担当部署：富山大学国際部留学支援課
連絡先：TEL：076-445-6105

FAX：076-445-6093

Eメール：ryugaku@adm.u-toyama.ac.jp

WEBページ：<http://www.u-toyama.ac.jp>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院教職実践開発研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
19001	石津 憲一郎 准教授	k142@edu.u-toyama.ac.jp	教職実践開発	教育心理学, カウンセリング心理学	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語または英語によるコミュニケーションが可能な者 ブラジル:1 マレーシア:1
19002	岡崎 浩幸 教授	hokazaki@edu.u-toyama.ac.jp		英語教育, 外国語教育				
19003	黒田 卓 教授	tkuroda@edu.u-toyama.ac.jp		教育工学, メディア教育				
19004	西島 健史 教授	nishi01@edu.u-toyama.ac.jp		教科教育学および初等中等教育学(学校経営、授業改善、学級経営、キャリア教育に関する実践的研究)				
19005	長谷川 春生 准教授	hasegawa@edu.u-toyama.ac.jp		教育工学, 教育実践学, 情報教育				
19006	林 誠一 教授	havashi@edu.u-toyama.ac.jp		教職と教育				
19007	宮城 信 准教授	miyagi@edu.u-toyama.ac.jp		国語学・国語科教育学				
19008	澤 聡美 講師	sawa@edu.u-toyama.ac.jp		運動遊び、健康教育、発育発達				
19009	多賀 秀紀 講師	hidenori@edu.u-toyama.ac.jp		音楽教育/音楽科教育/授業実践研究/学習評価/鑑賞教育/創作教育/管楽器				
19010	増田 美奈 講師	mamasuda@edu.u-toyama.ac.jp		教師教育、授業研究、授業の道徳的側面				

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。

学校の課題を実践的に解決し、高い教師力を目指す

◇大学紹介

○大学の概要

本学は、教育学部、医学部、工学部、国際地域学部
の4学部、及び、大学院福井大学・奈良女子
大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科(以
下、教職大学院)、大学院医学系研究科、大学院
工学研究科、大学院国際地域マネジメント研究科
の4研究科からなる。教員研修留学生在が所属する
教職大学院には、教職開発専攻がある。

福井県は、日本のほぼ中央に位置し、美しい自
然と豊かな文化遺産に恵まれたところである。日
本海に面し、古くは大陸諸国と都を結ぶ玄関口と
して重要な位置を占め、その長い歴史と伝統、そ
して四季折々の変化に富んだ美しい自然は、日本
の典型的な風情を漂わせている。



【文京キャンパス】

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度: 131名
2021年度: 140名
2020年度: 174名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度: 3名
2021年度: 3名
2020年度: 3名

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

・学校の課題に協働で継続的に取り組み、省察的実践力を通じた
専門的力量を形成する。

○受入定員 3名

日本語研修コース
修了証書授与



○研修コースの概要

・日本語教育
-福井大学語学センター日本語研修コース
期 間: 2023年10月～2024年3月
概 要: 6か月間の日本語集中授業を行うコース

-留学生向け日本語科目
期 間: 2024年4月～2025年3月
概 要: 日本語学習の継続を希望
する者は、留学生向け日本語
科目を受講することができる。



〈ラウンドテーブル〉
県内外の教育、行
政、福祉などの関
係者が分野を超え
て実践している取
組みを紹介し、交
流する。

・専門教育

期 間: 2024年4月～2025年3月
補 講: 毎週、指導教員による個人指導を受ける

・実習・見学・地域交流等の参加型科目

-本学の教育学部附属義務教育学校で教育実習見学
-地方自治体や民間団体主催の各種見学会等の案内・実施

・日本人学生との共修の機会

-教職大学院では週に一度、教員・日本人学生・留学生を交えた
カンファレンスを行い、教職専門性の開発・発展を支援している。

◇修了生へのフォローアップ

本学では、留学生同窓会をアジアを中心に現在までに17支部設立し、各
国支部と連携している。その活動を推進するために、国際センターネット
ワーク誌「こころねっと」を発行し、帰国留学生と情報交換を行っている。

◇宿 舎

留学生会館

寮入居期間: 半年間(2023年10月～2024年3月)
※2024年4月～2025年3月は民間アパートへの
入居となる。



○居室数

・居室A 2室
・居室B 2室

○宿舎費

・居室A 14,600円/月
・居室B 17,400円/月

寮から大学までの通学路



入寮費: 20,000円
管理費: 3,000円/月
(水道光熱費は別途)
(インターネットは別途契約)

○宿舎設備・備品

・居室設備: ミニキッチン、冷蔵庫、食器棚、
ダイニングテーブル、ユニットバス、トイレ、ベッド、
机、イス、たんず、電気スタンド、本棚、エアコン
・共用設備: 洗濯機、乾燥機(各1回100円)
・宿舎は自分の居室を含め全館禁煙

○宿舎周辺の生活情報・通学時間

キャンパスまで徒歩7分。最寄りの電車の駅までは徒
歩3分。周辺にはスーパーマーケットやコンビニ、銀行、
郵便局などがある。

◇問合せ先

大学所在地: 〒910-8507

福井市文京3-9-1

担当部署: 福井大学学務部国際課

TEL: +81-776-27-8405

FAX: +81-776-27-9715

E-mail: gk-iadexchange@ml.u-fukui.ac.jp

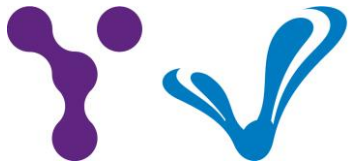
大学のホームページ: <https://www.u-fukui.ac.jp/> -050-



◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
20001	柳澤 昌一 教授	yanagi@f-edu.u-fukui.ac.jp	教職開発 生涯学習学	<p>福井大学大学院連合教職開発研究科は、教師のための専門職大学院である。教師が専門性を獲得するためには、教師が実践―省察―再構成のサイクルに身を置き、学校自体を「学びのコミュニティ」に再構築することが重要である。</p> <p>本学連合教職開発研究科は、世界に先駆けて「学校拠点方式」を実施している。「学校の抱える課題を、学校で、学校の同僚教師と協働して解決する大学院」をモットーに実践的な教師教育を進めている。学校で生じる課題について、大学教員と当該学校の教員が協働して取組み、そのプロセスを協働省察し実践研究としてまとめ、公開実践交流会(ラウンドテーブル)で、内容を深めている。</p> <p>大学教員には様々な専門分野の教員がおり、チームティーチングによる協働で実践研究を積み重ねている。</p> <p>留学生は大学教員らとともに学校現場に出かけ、授業研究を進めるとともに学校での実習も経験する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	英語、日本語	3名	・当該国で幼・小・中・高校等で教員歴があること。 ・日本の学校教育にかかわることから、日本語習得済み、もしくは期間中に日本語を習得する意思のあること。 帰国後は当該国での教育及び教師教育に貢献する意思のあること。 ・帰国後、当該国と日本の教師教育研究の交流に尽力する意思のあること。 (ブータン1名、カンボジア2名、グアテマラ2名、ミャンマー2名、マレーシア2名、ナミビア共和国1名、メキシコ2名、計12名)	
20002	木村 優 教授	u-kimura@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 心理・教育学		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20003	岸野 麻衣 准教授	m-kisino@f-edu.u-fukui.ac.jp	教職開発 幼児教育		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教諭 <input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20004	半原 芳子 准教授	yoshikoh@u-fukui.ac.jp	教職開発 言語教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20005	笹原 未来 准教授	sasahara@u-fukui.ac.jp	教職開発 障害児教育 (学)		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20006	高阪 将人 准教授	kosaka@u-fukui.ac.jp	教職開発 理数教育		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20007	隼瀬 悠里 准教授	y-havase@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育科学		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				
20008	遠藤 貴広 准教授	endo@u-fukui.ac.jp	教職開発 教育方法学 カリキュラム開発		<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員				

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



山梨大学 (山梨県)

実践的な教育学研究のスペシャリスト養成

◇大学紹介

○大学の概要

本学には、「教育学部」「医学部」「工学部」「生命環境学部」の4つの学部及び「教育学研究科」「理工農学総合教育部」の2つの大学院があります。そのうち、教育学部には、4つの附属学校園（幼稚園、小学校、中学校、及び特別支援学校）と附属教育実践総合センターが設置されています。

教員研修留学生が所属する「教育学研究科」は教職大学院の課程で、「教育実践創成専攻」が設置されています。

○国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2022年度：231名

2021年度：239名

2020年度：229名

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2022年度：1名

2021年度：1名

2020年度：0名

・大学間交流協定数（2022年4月1日現在）46機関

○地域の特色

本学は、山梨県の県庁所在地甲府市の北郊に位置し、甲府駅から北に歩いて15分ほどの地にあり、南に日本一高く美しい富士山、西に南アルプス連峰を眺望する風光明媚な自然環境の中にあります。

甲府市は、東京の西わずか110kmの地点にあり、東京の都心から特急電車で1時間半ほどで到着することができ、生活するのに大変便利な所です。

◇教員研修コースの概要・特色

本コースでは、実践的教育研究のスペシャリストにとって必要な、日本における先端的教育研究を体験できるカリキュラムが組まれており、附属学校・附属教育実践総合センターとの緊密な連携により理論と実践を採り入れた高度な実践的力量を形成するための教育に力を入れています。また、そうした教育研究の成果はもとより、日本文化研究の成果も提供しております。

本コースプログラムは、研修生が指導教員のきめ細やかな指導のもとに、特定領域における教育研究の先端的成果を少人数セミナーで享受しつつ、同時に、日本の学校の現状をつぶさに知り、また日本文化についての知識を獲得することが可能なよう、構成されています。

○受入定員 5名

○研修コースの概要

・日本語教育

ア) 山梨大学国際交流センター日本語Intensiveコース

期間：2023年10月初旬～2024年2月中旬

同コースは、集中的に日本語の習得を目指すコースで、入門から初級の3レベルがあり、日本語能力にあわせて受講することができます。

イ) 日本語既修者の場合、学部生向けの日本語科目（4レベル）を受講できる他、日本事情、How to Effectively Study a Foreign Languageなど日本人学生との混在型授業にも参加できます。

ウ) 口頭能力を高めるレベル別日本語補講クラスも受講可能。

・専門教育 各学生の研修目的に即した指導・支援を行います。

・見学・地域交流等の参加型科目

ア) 実地見学旅行を年1回実施しています。

イ) 外国人留学生懇談会

・その他 ガイダンスや個別の相談によって、勉強環境の充実を図っています。留学生向けに文化体験の企画もあります。

◇修了生へのフォローアップ

本コースを終了後、本国に帰国後、教育実践上、あるいは理論上の問題が生じても、各教育専門分野の本学教員より、E-mail等を通じて、問題解決に向けた懇切丁寧なアドバイスや指導を適宜受け取ることが出来ます。

◇宿 舎

○宿舎数

単身用101室、夫婦用2室、世帯用2室

○宿舎費

単身用 12,000～15,000円、夫婦用 17,000円、世帯用 21,000円

○宿舎設備・備品

各部屋に机・イス・ベッド・クローゼット・トイレ・バス・エアコン。キッチン・洗濯室は共用（宿舎により異なる）

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

大学・最寄りのコンビニエンスストアまで約1km、最寄りのスーパーまで約2km、通学時間：自転車で約5分（宿舎により異なる）

◇問合せ先

大学所在地：山梨県甲府市武田4-4-37

担当部署：国際部国際企画課

TEL：055-220-8047、FAX：055-220-8019

E-mail：yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp

ホームページアドレス：

<https://www.yamanashi.ac.jp/>

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科								
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)	
21001	井坂 健一郎 教授	isaka@yamanashi.ac.jp	絵画(絵画及びインスタレーション)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語による日常会話が可能	
21002	加藤 朋之 准教授	tomo-kato@yamanashi.ac.jp	スポーツ科学(スポーツ社会学)、コーチ学(サッカーコーチ学)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・仏語	1人	日本語または英語または仏語による日常会話が可能	
21003	安藤 大輔 准教授	dando@yamanashi.ac.jp	健康科学	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21004	長谷川 千秋 教授	hchiaki@yamanashi.ac.jp	日本語学	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21005	武末 裕子 准教授	htakesue@yamanashi.ac.jp	彫刻	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語による日常会話が可能	
21006	菅川 卓 教授	tminagawa@yamanashi.ac.jp	西洋史	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日・英・独・伊	1人	日本語、英語、独語、伊語のいずれかの語学能力を有すること	
21007	尾見 康博 教授	omivas@yamanashi.ac.jp	心理学(文化心理学、教育心理学)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語又は英語による日常会話が可能	
21008	仲本 康一郎 教授	knakamoto@yamanashi.ac.jp	日本語教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21009	奥村 直史 准教授	okumura@yamanashi.ac.jp	英語英文学(アメリカ文学)	教育・研究・実技	<input type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語	1人	日本語または英語の能力を有すること	
21010	吉井 勘人 准教授	yoshiis@yamanashi.ac.jp	障害児教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21011	齋藤 知也 教授	tomoyas@yamanashi.ac.jp	国語教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21012	町田 茂 准教授	machida@yamanashi.ac.jp	中国言語文化(中国語学)	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・中国語	1人	日本語能力・基礎的中国語能力を有すること	
21013	鵜川 明子 准教授	akamogawa@yamanashi.ac.jp	比較教育学国際教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・英語・マレー語	1人	日本語、英語、マレー語のいずれかの語学能力を有すること	
21014	片野 耕喜 教授	katano@yamanashi.ac.jp	声楽合唱	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語・ドイツ語・英語	1人	日本語・ドイツ語・英語のいずれかの語学能力を有すること	
21015	清水 文博 准教授	fshimiz@yamanashi.ac.jp	書写書道教育	教育・研究・実技	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21016	尾形 大 准教授	dogata@yamanashi.ac.jp	日本文学(近代)	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21017	伊崎 幸幸 准教授	tizaki@yamanashi.ac.jp	中国文学	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力を有すること	
21018	小島 明子 教授	kojiki@yamanashi.ac.jp	日本文学(古典文学)	教育・研究	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語能力(N1)を有すること	

※「研修の対象者」は該当する方(両方に該当する場合は両方)に☑を付けてください。



信州大学 (長野県)

教育学研究科において多様な専攻分野の教員から指導が受けられます

◇大学紹介

○大学の概要

信州大学は1949年に設立された総合大学で、松本・長野・伊那・上田の4つの地域に8学部(人文、教育、経法、理、医、工、農、繊維)、5大学院研究科がある。各都市は、アルプスの山々と高原に囲まれた美しい自然環境と伝統ある教育環境に恵まれ、独自の発展をみせているが、各キャンパスはネットワークシステムによって結ばれ、大学の一体化と教育研究情報の効果的活用が図られている。

例えば、教育学研究科 高度教職実践専攻(長野市)は2つのコースと、附属施設としての6附属学校園、次世代型学び研究開発センター、志賀自然教育研究施設を有し、深く幅広い専門的知識と総合的な判断力や行動力の育成を目指している。また、国内有数の教育県として知られる長野県の教育界をリードしてきた伝統を受け継ぐとともに、新たな国際化時代に対応すべく努力している。

○国際交流の実績

- ・過去3年間の留学生の受入れ実績
 - 2022年度：335人
 - 2021年度：313人
 - 2020年度：365人
- ・過去3年間の教員研修留学生の受入れ実績
 - 2022年度：0人
 - 2021年度：0人
 - 2020年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

教育学研究科(長野市)で、多様な専攻分野の教員から指導が受けられる。

○受入定員 3名以内

○研修コースの概要

『日本語・日本文化教育』

①日本語研修コース：グローバル化推進センターにおいて、初級から中級レベルの学習者を対象に、半年16週間の日本語の授業を実施している。初級・初中級においては、日本人と日本語を使ってコミュニケーションがとれるようになることを、中級ではさらなる日本語能力の向上を目的としている。

②日本語補講：信州大学の留学生全体を対象に、長野・伊那・上田の各キャンパスで日本語補講を実施しており、教員研修生も研修コースの復習やブラッシュアップのために受講することができる。

③見学・地域交流等の参加型科目

日本社会と日本人：日本企業の紹介など
武道伝統文化実習：茶道、琴、剣道、空手など

『専門教育』

留学生が希望する研究テーマにより、その分野の担当教員が指導教員となり、研究指導を行う。なお、留学生の希望により研究分野以外の講義等の受講が可能である。

『その他』

受入れ身分は研究生(原則として修士の学位をもっている方)となり、単位の認定は行わない。他の外国人留学生や日本人学生との交流の機会が多く設けられている。グローバル化推進センターにおける全学の留学生を対象とした見学旅行(1泊)等を行っている。

◇修了生へのフォローアップ

リトアニアからの留学生を受け入れた例では、帰国後もメールにて連絡を取り合っている。2012年5月10日から19日にかけて、留学生本人のほか、生徒6名、学校長の計8名が訪日し、教育学部の学生との交流などを行った。

◇宿 舎

国際交流会館・民間アパートを利用する。

○宿舎数

- ①松本国際交流会館 (松本市)
 - 単身用：62 夫婦用：2 世帯用：1
- ②長野国際交流会館 (長野市)
 - 単身用：24 夫婦用：4 世帯用：3

○宿舎費(渡日前の前納は不要です。)(公共料金等その他諸経費は除く。)

単身用：4,700円
夫婦用：9,500円
世帯用：11,900円

民間アパート 20,000~40,000円程度

○宿舎設備・備品

国際交流会館
机、書棚、冷蔵庫、流し台、ガスレンジ、食器棚、ベッド / 共用で洗濯室、ラウンジ、研修室

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

- ①近隣にバス停、スーパーマーケットあり
大学まで徒歩8分
- ②教育学部までバスと徒歩で約25分
JR長野駅まで徒歩20分、県立図書館まで徒歩5分、スーパーマーケットまで徒歩5分

◇問合せ先

大学所在地
〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

担当部署
グローバル化推進センター、
国際部国際企画課

連絡先 TEL +81-263-37-3366
FAX +81-263-37-2181
gecschl@shinshu-u.ac.jp

ホームページアドレス
<https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/gec/>

大学名： 信州大学(大学番号22)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学研究科							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
22001	小林 比出代	hideyokb@shinshu-u.ac.jp	国 語	国語教育、日本語、日本文学の研究とそれらの教育方法 (国語科教育学、日本語学、日本文学(古典、近現代)、書写書道教育、またそれらの領域の教育方法)	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語による日常会話および受講が可能であること。
22002	伊藤 冬樹	fito@shinshu-u.ac.jp	理 科	理科教育, 光化学, 有機物理化学	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語および英語によるコミュニケーションが可能であること。
22003	吉田 治人	yoshidah@shinshu-u.ac.jp	音 楽	音楽教育研究、声楽、器楽、作曲	<input checked="" type="checkbox"/> 小学校教員 <input checked="" type="checkbox"/> 中高教員	日本語	1人	日本語による日常会話および受講が可能であること。